

令和元年度
日野市立図書館の運営の
状況に関する評価書
(平成 30 年度事業)

くらしの中に図書館を
本と出あい、人と出あう
「知のひろば」が
地域の文化を創る

令和元年 9 月
日野市立図書館

目次

1	はじめに	1
2	評価の目的	1
3	図書館の現状	1
	（1）施設	1
	（2）組織・職員	1
	（3）主な業務	1
4	評価の実施方法	2
5	評価の対象	2
6	評価の結果	3
	《図書館協議会の総括的意見》	3
	《図書館の自己評価》	6
	○第3次日野市立図書館基本計画（基本理念・基本方針）	
	／平成30年度主要事業	7
	○平成30年度主要な取り組み（主要事業）／各取り組み内容一覧	8～9
	○各取り組み評価表	10～46
	<参考資料>	
	I．図書館事業のあらまし	47
	II．日野市立図書館の運営状況の評価実施要綱	60
	III．図書館協議会委員名簿	61

1 はじめに

平成 20 年 6 月に「図書館法」が改正され、図書館の運営の状況に関する評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めること、また、図書館奉仕に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該図書館の運営に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならないこととされました。

そのため、図書館では、平成 21 年 3 月 31 日に、「日野市立図書館の運営状況の評価実施要綱」を制定し、平成 21 年度から図書館の運営状況に関する評価を開始しました。

2 評価の目的

この評価は、図書館の運営状況に関する情報を積極的に提供することにより、市民・利用者やその他の関係者との理解を深め、連携及び協力を推進し、市民・利用者に信頼される効果的な図書館運営の推進に資することを目的に行います。

この目的遂行のため、図書館は毎年 1 回、運営状況について評価を行い、その評価に関する報告書を毎年作成し、教育委員会に提出するとともに、市民に公表することとしています。その評価結果に基づき図書館の運営の改善を図るために必要な措置を講ずるよう努めていきます。

3 図書館の現状

(1) 施設

施設の名称	延べ床面積	現館の開館日	所在地	蔵書数
中央図書館	2,220 m ²	昭和 48.4.28	豊田 2-49-2	329 千冊
移動図書館	1 台 (20 駐車場)	昭和 40.9.21	同上	32 千冊
高幡図書館	1,358 m ²	昭和 55.5.11	三沢 4-1-12	100 千冊
日野図書館	422 m ²	昭和 55.5.18	日野本町 7-5-14	56 千冊
多摩平図書館	856 m ²	平成 16.4.1	多摩平 2-9 多摩平の森ふれあい館 1 階	122 千冊
平山図書館	412 m ²	平成 20.4.5	平山 5-18-2 平山季重ふれあい館 1 階	65 千冊
市政図書室	140 m ²	昭和 52.12.1	神明 1-12-1 日野市役所 1 階	47 千冊
百草図書館	759 m ²	平成 2.11.16	百草 204-1 ガーデンビュー石神 D2 階	72 千冊

(2) 組織・職員 ※平成 31 年 3 月 31 日現在

3 係 (庶務・業務・奉仕)、6 分館
正規職員 30 人 (うち司書 25 人)
再任用職員 6 人 (うち司書 4 人)
嘱託職員・臨時職員 (週 30 時間換算) 32.8 人

(3) 主な業務

- ・ 図書館資料の収集、整理及び保存
- ・ 個人貸出、団体貸出
- ・ 読書案内及び読書相談
- ・ レファレンス

- ・読書会、研究会、講習会、展示会等の主催及び奨励
- ・館報その他の読書資料の発行及び頒布
- ・図書館資料の図書館間相互貸借
- ・市内の学校への資料提供と支援
- ・地方行政資料の収集及び提供

4 評価の実施方法

評価の対象事業について、図書館の活動実績・自己評価を、図書館協議会に報告し、事業の説明会を実施しました。それに対し図書館協議会委員の意見をいただき、評価を行いました。

5 評価の対象

平成 30 年度主要な取り組み（主要事業）の 3 事業及び「第 3 次日野市立図書館基本計画」の基本方針の下の重点的な取り組みから抽出した、下記 24 事業について評価を行いました。

○平成 30 年度主要な取り組み

【移動図書館の旭が丘におけるモデル事業の実施】

【子どもの読書活動の推進】

【図書貸出管理システムの更新】

○1 地域の文化を創る拠点となる図書館をめざします

【地域・行政資料の収集・提供・保存】

【市民に役立つ情報の提供】

【市民の図書館活動・運営への参加】

【地域で活動する団体との連携】

【関係機関との連携】

○2 市民が気軽に立ち寄ることができる交流や憩いの場となります

【くつろげる「居場所」としての環境の充実】

【本を通じた出会い、交流の機会を創る取り組み】

○3 市民の読書活動を推進します

【本と出あうきっかけづくりの拡充】

【子どもが本に親しむ機会を創り、拡大する取り組み】

○4 全ての市民に図書館サービスを提供します

【図書館サービスのていねいな説明】

【利用につながる図書館情報の発信】

【移動図書館ひまわり号によるサービスの充実】

【多様な利用者へのサービスの拡充】

○5 現在および未来の市民が求める資料・情報を収集・提供・保存します

【資料・情報の収集】

【資料・情報の保存】

【資料・情報の提供体制の充実】

【読書案内・レファレンスサービスの充実】

○6 サービスを提供する基盤を整備します

【施設の保持・保全】

【ICT化の推進】

【職員の育成】

【市民とともにすすめる図書館運営の推進】

6 評価の結果

《図書館協議会の総括的意見》

○平成 30 年度主要な取り組み（主要事業）

平成 30 年度からスタートした移動図書館の旭が丘におけるモデル事業は、2 時間の滞在により読み聞かせなどの活動が可能となり、地域のつながりの場となっている。公園に来る園児へのサービスを進めてほしい。また孤立を感じている子育て中の方や、年配の方の交流の場所として育って行くことを期待している。そして他地域にも広げてもらいたい。

子ども読書活動の推進は最重要課題であり、第 3 次子ども読書活動推進計画の PDCA が活かされるよう第 4 次子ども読書活動推進計画を策定してほしい。子どもの読書に関わる市民団体は子どもたちに直接かかわって活動するので、力もお借りしつつ、貴重な現場の声として提案や知恵を子ども読書活動推進計画につなげていけるとよい。

乳幼児へのサービスでは、多摩平図書館でのひよこタイムの拡大や、日野図書館で始まったおはなし会を評価したい。ママパクラスでの図書館 PR のように、図書館が外へ出て行って他部署と協力し、市民の中へ入っていくことは第 3 次図書館基本計画に掲げた理念の具現化である。さらに子どもの読書活動が広がる環境づくりに努めていただきたい。

中学生と作家の交流事業は、毎年趣向を凝らし、参加生徒が積極性を発揮し、主体的な活動となっている点は教育活動としても貴重な体験になっている。これを代表生徒が自校へ持ち帰り報告したり、一般の人にももっと見てもらえたりと粋がひろがるとよい。図書館ホームページのリニューアルに伴ってきた「こどものページ」を学校訪問の図書館ガイダンスでもっと PR してほしい。

日野ヤングスタッフは新しいメンバーがなかなか増えないということで、様々な募集企画に取り組んでいるとのことだが、広くその活動を知ってもらおうという点でも意味があったものとする。中高生が図書館活動を通じて大学生と交流したり、他市の中高生と交流したりすることは貴重な活動となる。日野第一中学校以外の中学校でもブックパレードを開催できればよい。

司書教諭連絡会参加後に学校搬送の依頼が増加したとの報告は、やはり顔を合わせた PR による効果があったと推察される。新システムでは従来のファックスでのやり取りから「連携システム」を活用した情報共有がうまく軌道に乗るよう進捗管理していただきたい。「本の森学級文庫」は、調べ学習に役立っている。

図書貸出管理システムの更新では移動図書館のオンライン化をはじめ、新しいサービス展開を大いに評価する。今後も予算を考慮しつつ積極的に継続し、より効率化を図るために、システムの更新を今後も続けてほしい。新しい図書館ホームページはとても使いやすく、よくできている。子どもや若者など、世代に合わせたページも工夫があってとてもよい。

○平成 30 年度の各取り組み内容

1 地域の文化を創る拠点となる図書館をめざします

地域・行政資料の収集・提供・保存ではこの目標を決めたことにより、各図書館が見直しの機会になったと思う。より利用しやすくなることを期待し、また、長期で考える目標を持ったことも大事だと思う。関係部門と協力して利用しやすい資料整理を期待する。地域館がその地域に関する資料を収集し、コーナーを設置して PR し、例えば全ての地域館をスタンプラリーでまわるなどのイベント開催などで、自分が住む地域以外の地域館に足を運ぶ機会があると良い。

市民に役立つ情報の提供では、見直しをこの機会に行ったことを評価し、お互いの情報共有を期待する。地域館ごとにその地域に関する情報を提供することは魅力的な活動であり、協力相手先へ働き掛けて進めてほしい。図書館に行けばその地域のイベント情報が分かるという情報発信の場として市民に周知されることにより、来館者増につながると思う。パスファインダーの存在がもっと広く知られるとよいと思う。

市民の図書館活動・運営の参加では、案内を広げたことを評価する。ヤングスタッフやボランティアのほか図書館パートで働く嘱託職員等のアイデア・協力も大切である。日野図書館で日野宿発見隊の行っている活動のチラシを、職員がカウンターで利用者に声をかけながら配布しているのは効果的である。置いてあるだけ、よりも周知されるし、参加を促す力になる。

地域で活動する団体との連携では、様々な団体への支援を進めてほしい。地域で活動する団体、企業、商店など市民に役立つ情報の提供も依頼を継続し、なかでも日野自動車ラグビー部レッドドルフィンズの応援として職員が試合の開催日に合わせてTシャツを着用していたのが印象的だった。改めてレッドドルフィンズが「日野市のチーム」として認識され、まちをあげて応援をしていることを感じる事ができた。商工会主催の〈まちゼミ〉で関連資料のリストが配布されたのはうれしい驚きだった。〈まちゼミ〉で学んだことをさらに深めるのに、タイミングよく参考資料のリストが配布されるのはとてもありがたい。それをきっかけに図書館へ、という人もいたのではないだろうか。日野宿発見隊の活動支援は、大変素晴らしく、引き続き活動に期待する。

関係機関との連携では、相互利用の自治体が2市増えたことは、市民にとって利便性の向上につながると思う。また地域への関わりを大いに評価する。大学図書館、学校図書館、周辺諸施設、他市図書館との連携をさらに積極的に推進していただきたい。11月に中央図書館で行われた〈光の森〉は素晴らしい企画だった。日ごろ親しんでいる図書館の建物がまるで別世界のようになり、幻想的で美しい情景が広がっていることに驚いた。その中で朗読もとても良かった。図書館、実践女子大学、双方にとってよいPRになったと思う。市内大学図書館を市民が利用できるということは意外と知られていないと思う。近隣に住んでいる方には便利だと思うのでこれからもPRしてほしい。各館ごとの地域の施設などと連携した趣向をこらしたイベント開催は素晴らしく、大いに評価する。

2 市民が気軽に立ち寄ることができる交流や憩いの場となります

くつろげる「居場所」とはそれぞれの年代の方によってニーズが分かれるものの、「やさしさ。笑顔」だと思う。工夫をして、全ての年代の方がくつろげると感じられる図書館が理想である。中央図書館のリニューアルに向けて具体案をさらに詰め、より快適な環境になることを期待する。百草図書館の「談話スペース空室時の学習スペース提供」は学生にとってありがたいと思う。

本を通じた出あい、交流の機会を創る取り組みについては、新たに場所を変えて「読書会」を行ったことを評価する。地域館ごとにアイデアを出し合い、協力し合い、ボランティアにも声をかけて機会を作してほしい。地域館それぞれに工夫された取り組みが興味深い。

移動図書館の活用では、市の様々なイベントに移動図書館が参加してPRしたことは、見たことがない人にとって、よい機会になったと思う。市内のイベントへ参加する機会が年々増えているように見えるが、そういった機会でない移動図書館ひまわり号を実際に目にするチャンスがない人も多いはずだから、今後も条件が許す限り参加してほしい。

3 市民の読書活動を推進します

本と出あうきっかけづくりの拡充では、「テーマ展示」を楽しみにしている方々が多いと思うので、各館が協力して進めてほしい。小中高生がネット検索だけでなく、本を通じて自分で考える習慣を支援してほしい。今後も市民の興味関心、社会的なトピックスをテーマに掲げた興味深いテーマ展示を期待している。中学生によるPOP作成は、同世代の子どもたちが本と出あう上で有効な手段であり、評価したい。

子どもが本に親しむ機会をつくり、拡大する取り組みでは、「ワクワク」する企画を考えてほしいし、中央図書館リニューアルが早く実現できることを願う。保育園、幼稚園、学童クラブなどの子どもたちの居場所になってほしい。図書館の装飾に、近隣の小学生による季節を感じられるような図工作品を使うなどして、小学生が親子で来館するようなきっかけづくりを考えてはどうだろうか。館内にとどまらず、どんどん地域の施設へ本とともに飛び出してもらいたい。

4 すべての市民に図書館サービスを提供します

充実した図書館サービスが今後も多くの人に周知されるよう、市内在学者への様々な形でのPRをお

願いたい。

利用につながるよう図書館情報を発信するには、チラシや利用案内はもちろんだが、中央図書館で開催した TOYODA BEER のイベントや〈光の森〉のような、本の貸出以外のイベントが普段図書館を利用しない人に足を運んでもらうきっかけとなる。今後も市内各所で開催されるイベントに積極的に参加して、どんどん図書館を PR してもらいたい。またケーブルテレビなどメディアや SNS を通じて「本」の復活・再評価を期待している。

移動図書館ひまわり号によるサービスの充実では、図書館が「動く」という利点を生かした PR を評価する。雨天対策や座れる場所の確保として地区センター活用は増やせないか。小さい頃から本に親しんでもらうために、市内保育園・幼稚園へのサービス充実を望む。

チラシ作りによって新しいボランティアが増加したこと評価する。来館が困難な方へのサービスでボランティアの活用を広げる工夫を検討いただきたい。高齢者施設やサークルとの連携で、より利用してもらえる図書館になるとよいと思う。外国からの労働者の受け入れが拡大することに伴い、市内在住の外国人の実態にあった図書をそろえて、市役所での手続きの際等に、図書館の案内ができないだろうか。

5 現在および未来の市民が求める資料・情報を収集・提供・保存します

蔵書の充実など様々な取り組みをしていることを評価するとともに、引き続き基準を明文化し公開に努めていただきたい。リサイクル図書の提供を、日を決めて行っていることは、よい方法と思う。除籍もリサイクルも保存活動の中に入るということだが、市民からの寄贈本の活用方法や除籍資料を必要とする団体の元へと届けることについて検討を望む。またニーズにすばやく対応できる相互貸借などの貸出体制が充実していることを PR してほしい。

子どもたちが調べもの際に図書館のレファレンスサービスを利用できることや、図書館ホームページの「こどもページ」の存在を、学校と連携して、子どもたちに教えてほしい。そして「調べ学習用」の図書の充実を望む。利用者自身による検索方法についても教えてはどうか。

6 サービスを提供する基盤を整備します

中央図書館のリニューアルプランが進むことに期待している。日野図書館の空調機工事の際に行った臨時貸出窓口は、「工事＝閉館」ではなく可能な範囲の対応もあるのだということがわかった。

様々な場面で安全性が脅かされる昨今、セキュリティ強化として日々見直しやチェックを欠かさないことはもちろんとして、ICT による利便性の向上も引き続き検討していただきたい。

職員の育成としては、新たに「読書バリアフリー法」についての研修を検討してほしい。また図書館本来の業務の他に、近年は地域との関わりも求められるなど業務内容が多様化している。職員にはこれからも地域に飛び出し、活躍してもらいたい。図書館の業務は一見地味だが市民にとって大切なもの。インセンティブとモラルを組織的に大切にしてほしい。利用者から多く寄せられる質問に合わせた研修は、職員にとっても利用者にとっても有益だと思う。

市民とともにすすめる図書館運営の推進では、図書館協議会として「運営に関する要望書」を教育長へ提出した。さらに「運営検討」についても図書館職員と共に議論したいと考えている。他市の状況も参考にしながら今後も引き続き慎重に検討してほしい。各館ごとに図書館応援団ができるといいと考える。

○まとめとして

今年度の評価は、「主要事業」の説明・議論に時間をかけ、「各取り組み内容」には、各担当者が同席した上で、意見を出し合う方法で進めた。

「主要事業」の中で、重複する部分があるが、移動図書館車の新たなるモデルケースになるのか、近くの方々との企画で進めていく方法が今後の展開にどう結び付けられるのか注目したい。

「第3次子ども読書活動推進計画」の令和元年度の取り組みと共に、新たなサービス展開を行ったことを評価し、学校への資料提供は増加し、「調べ学習」の資料充実の為にも、資料費に努力していただきたい。また、平成30年度の評価を話し合っている時期に、映画「ニューヨーク公共図書館－エクス・

リブリス」の上映や『生きるための図書館一人ひとのために』（竹内哲／著）、『絶対に人に見せてはいけない日野市の職員手帳』の発行と相次いで図書館を考え直す機会があった。

さらに、中央図書館リニューアルプランの一部として耐震補強工事とトイレ改修が行われようとしている。安心・安全と利用しやすさが増えると思う。今後もリニューアルプランが実現されることを期待したい。

《図書館の自己評価》

平成30年度は、「第3次日野市立図書館基本計画」の計画初年度として、様々な取り組みを積極的に行いました。

【移動図書館の旭が丘におけるモデル事業の実施】では、地域の方と話し合いを重ね、3つの新しい取り組みを始めました。①月2回午前10時から正午までの2時間停車すること、②地区センター内に児童書を中心に図書館の本を配置すること、③地域の方にボランティアを募集し子どもへの読み聞かせ等を実施すること、です。地域の特性を踏まえ、地域の方とともに育っていく取り組みのモデルを創ることができました。他の地域でも、その地域の特性を踏まえた巡回方法の見直しをしていきたいと考えています。

【子どもの読書活動の推進】では、「第3次日野市子ども読書活動推進計画」に基づき、乳幼児・小中学生・青少年の年代別および地域における子どもの読書活動推進に取り組みました。多摩平図書館での乳幼児連れの保護者が気兼ねなく来館できる時間として設定している〈ひよこタイム〉の拡大や、部屋がなくおはなし会未実施であった日野図書館での児童室のスペースを利用したおはなし会の開催開始など、館内でできることを工夫しました。また、健康課主催ママパピクラスでの図書館利用案内、公立保育園保育士と協働で『0.1.2歳 わくわく絵本リスト』を作成、児童館や子ども家庭支援センターとの連携事業実施、子どもの読書活動に関わる市民団体との懇談会の開催など、図書館が外に出て行くことで、子どもの読書活動につながる環境づくりを広げました。3年目となる中学生と作家の交流事業や、青少年世代の日野ヤングスタッフ事業では、それぞれの「やってみたい」を引き出し実現することの手伝いできたと考えています。令和元年度の「第4次日野市子ども活動推進計画」の策定に向け、準備を整えることができました。

【図書貸出管理システムの更新】では、第9期図書貸出管理システムを平成31年1月から稼働させました。図書館では初めてとなるプロポーザル審査による事業者の選定・構築作業を行い、利用者の利便性を向上させることを目的として新たな機能を加えました。地域行政資料の電子化に向けたアーカイブ機能および学校図書館システムにおける情報共有環境についても運用に向けて準備をしているところです。

各地域館では、あらためて地域に着目し、地域資料コーナーの見直しや、地域の方と対話をして何ができるか考えることを始めました。中央図書館では、実践女子大学と〈光の森 | 日野市立中央図書館〉を開催したり、郷土資料館と〈ガラス乾板からよみがえる100年前の豊田の風景〉のパネル展・ギャラリートークを実施したり、日野市立図書館ならではの協働事業を展開し、図書館の可能性を広げました。

図書館職員一人ひとりが、図書館の基本的な機能である「市民の求める資料の提供」の積み重ねに日々取り組みながら、地域の文化を創るために何ができるか考え、地域の方や他部署・他機関の協力を得ながら新しいあゆみを始めた一年であったと自己評価するものです。

今回の評価や意見を受け、令和元年度は、「第3次日野市立図書館基本計画」の基本理念〔くらしの中に図書館を一本と出あい、人と出あう「知のひろば」が地域の文化を創るー〕の実現に引き続き取り組むとともに、令和2年度から5年間の計画期間となる「第4次子ども読書活動推進計画」を策定いたします。

各事業における図書館の自己評価は、10ページ以降の評価表のとおりです。

 **基本理念** 

くらしの中に図書館を

本と出あい、人と出あう

「知のひろば」が
地域の文化を創る

 **基本方針** 

基本理念の実現をめざし、以下の5つの基本方針をもとに施策の推進を図ります。

- (1) 地域の文化を創る拠点となる図書館をめざします
- (2) 市民が気軽に立ち寄ることができる交流や憩いの場となります
- (3) 市民の読書活動を推進します
- (4) すべての市民に図書館サービスを提供します
- (5) 現在および未来の市民が求める資料・情報を収集・提供・保存します

平成30年度主要事業

(1) 移動図書館の旭が丘におけるモデル事業の実施

- ・4月から旭が丘地区センターに巡回を開始する。巡回日程は、第二・第四水曜日の月2回、午前10時から正午まで2時間。
- ・資料の貸出・返却のほか、地区センター内本棚に資料を常時置いておく団体貸出を実施する。
- ・登録した地域のボランティア（年度末登録者数9名）による読み聞かせの実施など、地域のつながりを創ることを目指した取り組みを行う。

(2) 子ども読書活動の推進

- ・第3次子ども読書活動推進計画の推進
- ・おはなしピクニック2018の開催
- ・中学生と作家の交流事業
- ・子どもと本をつなぐ活動をしている市内の団体（または個人）と懇談会を開催

(3) 図書貸出管理システムの更新

- ・市の行政資料の電子データを公開するための検討
- ・システムの掲示板等を活用し、より迅速で正確な学校図書館との情報共有
- ・図書館ホームページのコンテンツ等の更新
- ・移動図書館ひまわり号にノートパソコンによるオンライン貸出返却システムを導入
- ・フリーWi-Fiを全館（市政を除く）で導入
- ・デジタルサイネージの運用方法を検討

○平成 30 年度主要な取り組み（主要事業）

I 移動図書館の旭が丘におけるモデル事業の実施		
1.	移動図書館の旭が丘におけるモデル事業の実施	P10
II 子どもの読書活動の推進		
1.	第3次子ども読書活動推進計画の推進	P11
2.	乳幼児へのサービス	P12
3.	小中学生へのサービス	P13
4.	青少年へのサービス	P14
5.	学校支援	P15
III 図書貸出管理システムの更新		
1.	図書貸出管理システムの更新	P16

○平成 30 年度の各取り組み内容

1 地域の文化を創る拠点となる図書館をめざします		
(1)	地域・行政資料の収集・提供・保存	
	■地域・行政資料の収集提供保存 ■市政図書室の機能充実	P17・18
(2)	市民に役立つ情報の提供	
	■情報コーナーの設置 ■パスファインダーの作成と配布	P19・20
(3)	市民の図書館活動・運営への参加	
	■ボランティア活動の支援	参照 4-(4)
(4)	地域で活動する団体との連携	
	■日野宿発見隊の活動支援	P21
	■地域で活動する団体・サークルの活動支援 ■企業・商店等との連携	P22
(5)	関係機関との連携	
	■大学図書館との連携	P23
	■周辺施設との連携	P24・25
	■周辺地域との連携	P26
2 市民が気軽に立ち寄ることができる交流や憩いの場となります		
(1)	くつろげる「居場所」としての環境の充実	
	■設備の改善・充実 ■ニーズに応じた多様なスペースの確保	P27
(2)	本を通じた出会い、交流の機会を創る取り組み	
	■おすすめ本の紹介	P28
	■各種イベントの拡充	P29
3 市民の読書活動を推進します		
(1)	本と出あうきっかけづくりの拡充	
	■ポップ、ポスター展示、図書館報「ひろば」等による本の紹介	P30
	■テーマ展示の実施	P31
(2)	子どもが本に親しむ機会を創り、拡大する取り組み	
	■子どもが利用しやすい環境整備	P32
4 すべての市民に図書館サービスを提供します		
(1)	図書館サービスのていねいな説明 (2) 利用につながる図書館情報の発信	
	■図書館サービスのPR ■利用案内の作成・配布 ■未利用者向けチラシの作成・配布 ■様々な媒体を活用した広報・周知活動	P33
(3)	移動図書館ひまわり号によるサービスの充実	
	■個人・団体貸出の実施 ■運営方法の検討 ■新システム導入によるサービスの拡充	P34

(4) 多様な利用者へのサービスの拡充		
■図書館の利用に障害がある方へのサービス		P35
■高齢者へのサービス		P36・37
■外国人へのサービス		P38
■様々な環境や要因により、図書館を利用しにくい人へのサービス		P39
5 現在および未来の市民が求める資料・情報を収集・提供・保存します		
(1) 資料・情報の収集		
■蔵書の充実 ■オンラインデータベースの充実 ■電子書籍の検討		P40
(2) 資料・情報の保存		
■資料の保存、除籍		P41
(3) 資料・情報の提供体制の充実		
■ニーズにすばやく対応できる貸出体制の充実		P42
(4) 読書案内・レファレンスサービスの充実		
■読書案内・レファレンスサービスのPR ■レファレンス資料の充実 ■子どもの調べる力の向上		P43
6 サービスを提供する基盤を整備します		
(1) 施設の保持・保全 (2) ICT化の推進		
■老朽化対策・防災対策の推進 ■セキュリティの強化		P44
(3) 職員の育成		
■研修体制の構築		P45
(4) 市民とともにすすめる図書館運営の推進		
■図書館運営の点検・評価 ■図書館の運営方法の検討		P46

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	【主要事業】 I - 1. 移動図書館の旭が丘におけるモデル事業の実施
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月から旭が丘地区センターに巡回を開始する。巡回日程は、第二・第四水曜日の月2回、午前10時から正午まで2時間。 ・ 資料の貸出・返却のほか、地区センター内本棚に資料を常時置いておく団体貸出を実施する。 ・ 登録した地域のボランティア（年度末登録者数9名）による読み聞かせの実施など、地域のつながりを創ることを目指した取り組みを行う。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 滞在時間が長く、地区センター内で本を読むこともできるので、利用者は落ち着いて本を選ぶことができる。また、貸出返却業務を地区センター内でも行えるため、雨天による巡回中止のない、確実なサービスを提供できた。 ・ 図書館が遠く利用していなかったが、近くに巡回に来てくれることで利用できるという方も多く、全域サービスにつなげることができた。 ・ 近隣事業者の方が昼休みに利用されるなど、住民だけでなく地域の企業等へもよいPRとなり、利用者開拓につながる取り組みにもなった。 ・ 地区センターに常置する資料は、地区センター巡回で貸出される資料の傾向や集会施設の利用者層も考慮して選定・購入した。定期的にすべてを取り替えるのではなく、より活用されるように季節やイベントなどに合わせて補充や入れ替えを行った。（児童書を中心に約200冊を常置） ・ 公園近くにある保育園の子どもたちが、散歩の途中に読み聞かせに立ち寄ることも多かった。時には、複数の保育園で賑わい、順番を待って聞いて行く時もあった。 ・ 読み聞かせのほか、地区センターに来館する子どもたちに向けて、読み聞かせに向く本の相談、提供を行った。また、読み聞かせの場は、ただ「おはなし」を聞くだけでなく、時にはボランティアや保護者同士など、地域の方が情報を交換し合う場ともなり、本を通じた地域のつながりをつくることができた。 ・ 巡回案内のチラシ・ポスターを作成し、センターへの掲示やイベント等で配布しPRを行った。ひまわり号の巡回だけでなく、日野市立図書館全体のPRにもなった。 <p>＜サービス実績＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 巡回日数 24日/延べ利用者数 419名/貸出冊数 2,609冊（うち団体貸出 202冊） ・ 地区センターイベントへの参加 2件 <ul style="list-style-type: none"> 「旭が丘地区センターおひろめまつり」（平成30年4月1日） 「日野第四中学校と紫波町中学校交流事業」（平成30年10月24日） ・ 読み聞かせ延べ利用者数 451名（子ども 297名、大人 154名）
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旭が丘地区センター近隣住民の利用促進。 ・ 旭が丘地域住民への巡回のPR方法の検討。 ・ 旭が丘地区センター内に常置する団体貸出用資料の選定方法の検討。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旭が丘地域の自治会へ、巡回案内のチラシ回覧や掲示板へのポスター掲示によるPRを行う。 ・ 近隣の保育園・幼稚園ほか、子ども関連施設へ訪問して巡回のPRを行う。また、近隣企業へのPRも検討する。 ・ 地域協働課、東京光の家等、地域の関係機関と定期的な情報交換の場を設けて更なる連携の強化を図り、サービスの向上を目指す。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	【主要事業】Ⅱ－1. 第3次子ども読書活動推進計画の推進
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・第3次子ども読書活動推進計画の進捗管理。 ・おはなしピクニック2018の開催。 ・子どもと本をつなぐ活動をしている市内の団体（または個人）と懇談会を開催。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・計画の推進にあたり、関係各課実施状況の調査（平成29年度実績）をまとめた。未着手の部分を洗い出し、計画的に取り組めるようにするとともに、進捗状況を図書館協議会や教育委員に報告した。また、令和元年度策定予定の第4次計画に向けて、課題や進捗状況について各課に調査し取りまとめた。 ・子どもの読書活動の推進に関する法律（第十条）に定められた「子ども読書の日（毎年4月23日）」にちなみ、普及・啓発イベント〈としょかんおはなしピクニック2018〉を開催した（4月22日）。絵本作家・たしろちさとさんのお話とぬりえワークショップには60名の子どもたちが参加し、絵本作家にぬりえの色づかいをほめてもらうなど、絵本作家と交流する特別な体験となった。子どもの読書活動に関わる市民団体へ参加を呼びかけ、おはなし会の開催に協力を得ることができた。ヤングスタッフによる工作コーナーや本の紹介、障害者サービス担当による点字体験とマルチメディアデイジーの紹介コーナーなどを行い、乳幼児から大人まですべての方に子どもと読書について体験するきっかけをつくることができた。 ・平成29年度から始めた子どもの読書活動に関わる市民団体との懇談会を年度内に2回開催した（平成30年10月2日：9団体1個人参加、平成31年2月28日：10団体1個人参加）。懇談会出席団体の名簿を作成し、情報交換を行うことで、次年度の行事への参加につながった。また、子どもの読書活動に関わる市民団体にアンケートを取り、市民へその活動について情報提供するため、図書館ホームページへの掲載準備を始めた。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度策定の第4次計画に、第3次計画の中でまだ達成出来ていないことや拡充したいことについて検討し、反映させること。 ・子どもの読書活動に関わる市民団体との連携をさらに進めること。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館内の各担当とともに、子どもの読書活動推進に向けての取り組みの現状と新たに必要な取り組みを整理・検討し、第4次計画に反映させる。 ・継続して子ども読書の日になんだイベントを行い、子どもの読書活動の大切さについての普及、啓発に努める。 ・市民団体との懇談会を継続し、図書館ホームページを活用してその活動について情報発信する。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	【主要事業】Ⅱ－２． 乳幼児へのサービス
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・第3次子ども読書活動推進計画に基づき、0歳児から就学前までの乳児・幼児およびその保護者の読書活動を推進する。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・健康課主催ママパパクラスでの図書館利用案内 これから親になる方への絵本紹介、読み聞かせ、ブックリスト配布、図書館利用案内を計9回行った。図書館のPRを拡充して、図書館利用につなげることができた。 ・乳幼児関係機関と連携した事業実施 公立保育園職員・図書館職員の協働により『0.1.2歳 わくわく絵本リスト』を作成した。保育園をはじめとした子育て施設で配布した。 <p>【多摩平】【平山】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児連れの方が気兼ねなく利用できる時間として〈ひよこタイム〉を設けている。 多摩平図書館では月1回の午前中（0～2歳児向けおはなし会を行う第2木曜日の午前中）から、火曜日～金曜日（平日のみ）の午前中に拡大した。 平山図書館は、月1回の午前中（0～2歳児向けおはなし会を行う第3木曜日の午前中）に設定している。 <p>【日野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでおはなし会を行っていなかったが、4月から、毎月1回（空調機更新工事による休館中の6月除く）開催を始めた。うち2回は工作も実施する特別おはなし会を行った。部屋がないため行っていなかったが、日野図書館の雰囲気を活かして、児童書の書架の間のスペースで実施することに挑戦した。開放的なことから気軽に参加でき、様子をのぞかれる方もいて、子どもも大人も一緒に本と出あえる日野図書館の取り組みとして定着した。延べ参加人数178名（子ども109名、大人69名）。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館は乳幼児を育てる保護者にも役立つ場所ということを、他部門とも協力してPRしていくこと。 ・多摩平図書館では地域子ども家庭支援センター多摩平、及びたまだいら児童館との連携事業を定期的に行い、引き続き〈ひよこタイム〉を周知していくこと。 ・日野図書館のおはなし会は小学生対象でスタートしたが、実際の参加者は幼児が中心だった。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〈ひよこタイム〉の拡大を検討する。 ・各館でのおはなし会のやり方を見直す。 ・絵本パックの成果を検証し、拡大を検討する。 ・多摩平図書館では、連携事業を毎年定期的に行い、図書館未利用の乳幼児の保護者へもPRを行う。 ・日野図書館のおはなし会は幼児に合わせた内容・プログラムに軌道修正し、広報する。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	【主要事業】Ⅱ－３． 小中学生へのサービス
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生向け資料の充実 ・児童向けホームページの作成 ・中学生と作家の交流事業 ・中学生職場体験受け入れ ・「ジュニアスタッフ」事業 ・特別な支援を必要とする児童・生徒とその保護者への読書相談及び資料の収集と提供
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会を定期的開催。(今年度から日野図書館も開催)。全体では 106 回、延べ参加人数 2,025 名(大人・子ども)。 ・主に小学校等で読み聞かせをする方を対象に〈絵本読み聞かせ入門講座〉(2 回 参加者 32 名)、〈読み聞かせに向く絵本の紹介〉(2 回 参加者 10 名)を開催した。 ・小学 3 年生を対象に行っている学校訪問(図書館ガイダンス)にてこれまで配布してきた図書リストを改訂した。新しい図書リストである『おはなしクイズブック』は、図書館で読んだ本を記録することもできる工夫をし、図書館来館を促す内容とした。 ・図書貸出管理システムの更新に合わせ、児童向けホームページを新設。これにより、子どもが使いやすいコンテンツの構築ができた。 ・夏休み期間中、学童クラブへ出張おはなし会を 14 か所(2 回訪問が 1 か所)行った(前年度より 2 か所増)。 ・〈図書のミニ展示会〉(複数の出版者に協力をいただき、調べ学習用図書を中心とした図書の見本展示会。出版社から図書内容紹介の時間もあり)を開催、小中学校の司書教諭や市政協力員にも参加いただいた。同時に、図書館のリサイクル本も提供した。学校図書館の現場の方との情報交換もできた。 ・特別な支援を必要とする児童・生徒へは、「本の森学級文庫」として図書を配本(小学校 6 校)したことに加え、先生が選書した資料の配送(希望制)を小学校 2 校に行った。 ・平成 30 年 4 月 22 日に〈としかんおはなしピクニック 2018〉を開催した。(参加者約 400 名) ・中学生と作家の交流事業として市内各中学校の中学生 26 名と企画運営会議を全 5 回行い、中学生のやってみいたいこと、著者に聞いてみたいことを実現させ、読書への誘いをすることができた。講師に柳田理科雄氏をお招きし、平成 30 年 11 月 4 日に講演会を開催した。(参加者 159 名) ・夏休み期間中、市内在住の中学生対象に、図書館ジュニアスタッフを募集し、図書館の仕事を体験してもらった。6 館で実施し、参加者は計 9 名。開館前の準備やカウンター業務など、図書館の仕事を知ってもらうことができた。またジュニアスタッフに書いてもらったおすすめ本の紹介 POP を館内に掲示し、同世代への発信にもつながった。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館ホームページ「こどものページ」の更新・コンテンツの充実、及び子どもたちへの PR 不足。 ・イベント(おはなし会・としかんおはなしピクニック)の検討。 ・代表生徒以外の中学生の参加が少なかった。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こどものページ」の PR を、学校訪問等の機会や子ども向け利用案内に盛り込むなど積極的に行う。 ・子どもたちの参加を促すようなイベントの内容・開催方法の検討を行う。 ・中学生と作家の交流事業の存在や活動内容を、代表生徒以外の中学生等へ広めるため、中学生と作家の交流事業開催後に各中学校全生徒への事業報告を検討する。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	【主要事業】Ⅱ－４． 青少年へのサービス
事業の概要	第3次子ども読書活動推進計画に基づき、青少年の読書活動を推進する
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・本を紹介する〈BOOKパレード〉の開催 <ol style="list-style-type: none"> ① 〈としょかんおはなしピクニック 2018〉(4月22日／多摩平の森ふれあい館／日野ヤングスタッフ8名参加) ② 日野第一中学校図書委員会(3月4日／日野第一中学校／日野ヤングスタッフ5名、中学生14名参加) ・本を紹介するリスト『青春BOOKWORM』の発行 日野ヤングスタッフを中心に『青春BOOKWORM volume.10「電車で読めない本」～笑いあり涙あり～』を発行。図書館、市内の中学校・高校・大学等に配布。 ・日野ヤングスタッフと他団体との交流 <ol style="list-style-type: none"> ① 三鷹市立図書館「みたかとしょかん図書部！」(9月9日／三鷹市立図書館／みたかとしょかん図書部！4名、日野ヤングスタッフ3名参加) ② 実践女子大学(11月17日／実践女子大学／実践女子大生2名、日野ヤングスタッフ2名参加) ③ 実践女子大学(12月9日／高幡図書館／実践女子大生2名、日野ヤングスタッフ5名参加) ・ヤング世代向けの情報発信 <ol style="list-style-type: none"> ① 図書貸出システム更新に合わせ、図書館ホームページに「ヤングコーナー」を開設(1月8日～)。日野ヤングスタッフの活動内容や、本の紹介リストのバックナンバー、ヤング向け新刊リストなどを掲載。 ② 「日野ヤングスタッフ募集」の旨を記載した日限票(4種)を作成し、全館で資料を貸し出す際に配布(12月～無くなり次第終了) ・各館での取り組み <ol style="list-style-type: none"> ① 高幡図書館ヤングスタッフコーナーに、おすすめ本やコメントの記入ができる掲示板を設置。掲示板付近にはヤングスタッフノートを設置し、利用者のおすすめ本やコメントに、日野ヤングスタッフが返信を記入することで、本を通じた交流を行った。 ② ヤング世代向けの図書やイベントのチラシなどの資料を収集し、提供(特に高幡図書館、多摩平図書館、平山図書館)。 ③ 日野ヤングスタッフ考案のテーマ展示の実施(3月～・大喜利展示第一弾「〇〇する〇〇が出てくる本」・中央図書館／3月～・大喜利展示第二弾「どうしてそうなった本」・高幡図書館)。 ④ 実践女子大学作成のPOPの展示(1月～2月・高幡図書館／3月～・平山図書館)
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生への直接的なアプローチが弱いこと。 ・各図書館及び図書館ホームページのヤングコーナーの活用や、新鮮な情報の継続的な発信。 ・ヤング世代での流行や興味関心に留意し、適時適切なサポートをすること。 ・日野ヤングスタッフの新規メンバー募集。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内高校に、日野ヤングスタッフの活動を中心にアプローチをかける。 ・図書館ホームページの「ヤングコーナー」のコンテンツを充実させる。 ・各図書館のヤングコーナーにおける掲示物や展示を見直し、適宜更新する。 ・市内大学生や中学生、他団体などと日野ヤングスタッフとの交流を深め、ヤング世代同士で読書の楽しみを共有できる機会をつくる。 ・日野ヤングスタッフに参加しやすい環境をつくる。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	【主要事業】Ⅱ－５． 学校支援
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校図書館を支援するために、小中学生が身近な学校図書館で本と親しみ、学習することができるよう、学校搬送便や読み物セット「本の森学級文庫」の配本を実施する。 ・ また、小中学生の読書活動の推進を図るため、司書教諭連絡会での情報交換、学校への貸出資料リストの提供等により、学校図書館との更なる連携の強化を図る。 ・ 図書館・学校図書館システムの更新により、システムの新たな機能を活用し、より迅速で正確に学校図書館と情報共有する。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「本の森学級文庫」は、2学期に1年生への配本を増冊した。これで各学年2箱（50冊程度）の配本となり、子どもたちにより多くの本に出あえる環境を提供することができた。 ・ 学校搬送便での資料提供時に、図書館から貸出資料リストを提供し、どの資料が学習に役立ったかを学校に評価してもらうなど、学校と連携するシート作成を検討した。 ・ 市内小中学校の司書教諭が集まる司書教諭連絡会（10月25日／平山季重ふれあい館）」に参加し、前年度の学校搬送実績の報告や学校搬送依頼方法等を説明。よりスムーズなサービスを提供するための情報交換を行った。よいPRの機会となり、連絡会以降、新たに利用される教諭からの依頼が急増し、利用促進につながった。 <p>＜サービス実績＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校搬送便資料提供数－小学校17校 53クラス 4,539冊 延べ107回／中学校4校 7クラス 643冊 延べ10回／特別支援校2校 2クラス 1,189冊 合計6,371冊 62クラス 延べ133回。（平成29年度合計は6,094冊 64クラス 延べ133回） ・ 1月の図書館・学校図書館システムの更新に伴い、司書教諭を対象に新システム説明会を実施（全4日間、同一内容）。事前の情報共有により、スムーズに導入することができた。 ・ 学校搬送についてシステムの掲示板機能やメール等を利用した運用方法の実施に向けて、現在の「搬送依頼書」の修正や「新運用マニュアル」の作成等を行った。新機能の追加により、より迅速で正確な学校図書館との情報共有の環境を整えることができた。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容について、図書館全職員への周知が必要である。 ・ 小学校への「本の森学級文庫」の配本について効果の検証が必要。それにより、貸出の冊数を増やしていくのか、新たな内容の支援を行っていくのかなど、今後の取り組み内容を検討する。 ・ 中学校の教諭からも配本の要望が出ている。 ・ 配本や調べ学習用で提供した資料が有効だったか否かなど、資料の活用状況の把握。 ・ 学校搬送における、より迅速で正確な連絡方法の実施。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校支援担当者の定期的な打ち合わせを行い、その内容を係長会や各係会を通じて全職員へ周知する。 ・ 令和元年度に第4次子ども読書活動推進計画を策定するにあたり、学校支援の今後の取り組みを検討する。 ・ 貸出をする際に、簡単に評価を記載できる貸出資料リストを添付し、返却時に回収する。当リストも参考に学校支援事業用の資料選定を行う。 ・ 学校図書館システムを活用した運用方法を実施する。 <ol style="list-style-type: none"> ① お知らせ機能により、より早く情報提供を行う。 ② 資料の貸出依頼をメールでも受け付ける。など

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	【主要事業】Ⅲ－１． 図書貸出管理システムの更新
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の利便性の向上、移動図書館オンライン化による業務の効率化、学校図書館との連携強化等を実現するため、第9期図書貸出管理システムを導入した。 ・ 平成30年2月より公募による企画提案事業者の募集を行い、2社から応募があり、プロポーザル審査を経て4月に事業者を決定。7月より構築事業を開始し、1月に新システムを稼働させた。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまで要望が多かったものや利用者の利便性を向上させる機能を実装した。 <ul style="list-style-type: none"> ①読書記録（利用者の設定により、借りた本の記録が可能になった） ②書影表示（本の表紙画像を表示） ③図書館ホームページのリニューアル（スマートフォンへの対応、コンテンツ管理システムの導入による情報発信機能強化、アクセシビリティに対応） ④地域資料の電子化に向けた簡易アーカイブ機能 ・ 移動図書館をオンライン化し、巡回先での利用者登録、蔵書検索・予約等のサービスを新年度から稼働できるよう準備した。 ・ 学校図書館システムを更新した。情報共有環境を整備し、学校搬送のための連絡をシステムで対応できるようになった。 ・ 図書貸出管理システムの更新に伴い、市政を除く6館に館内フリーWi-fi（自分のパソコンを持ち込み、調べものをするための無料インターネット接続環境を提供）を導入した。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡易アーカイブのデータ収集、稼働の準備。 ・ 学校連携機能の運用に向けた周知。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料電子化担当の求める機能・運用について打ち合わせの場を設ける。 ・ 学校支援担当と電算担当にて調整し、学校との連絡を取り運用を始める。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	1 - (1) 地域・行政資料の収集・提供・保存
事業の概要	<p>■地域・行政資料の収集提供保存</p> <p>日野市、市内の機関・団体、在住者等が作成したもの、また、これらについて記載された図書、雑誌、パンフレット、チラシ等の地域・行政資料を収集・保存し、市民の現在のくらしへの活用を進めるとともに、日野市の今を未来に伝えます。</p> <p>日野市に関する資料を網羅的に収集するため、市役所内の関係部署との連携を図るとともに、市内の団体・サークル等に協力を求めます。各地域館では、地域館周辺の地域の地理・歴史、自然、観光等に関する資料の収集に努めます。</p> <p>また、保存された資料をスムーズに提供できるよう、定期的に資料の整理等を行います。</p> <p>■市政図書室の機能充実</p> <p>日野市立図書館の地域・行政資料センターとして、市刊行物を確実に確保するため、納本制度を設けるとともに、ガイドラインを作成し、市役所内へ周知を行います。</p> <p>また、電子データで発行された市の行政資料を永久保存するため、市ホームページに公開された電子データの保存・整理・提供を進めており、より網羅的で効率的な手法を構築します。</p> <p>さらに、公文書として定められた保存年限を過ぎたものの中から、歴史的価値のあるもの、行政資料として重要なものを選び出して保存し、将来にわたり利用できるような仕組みづくりを検討します。</p>
事業の成果	<p>各館は地域・行政資料の収集整理、特に近隣地域の資料の収集を行った。具体的な取り組み成果は次の通り。</p> <p>【中央】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館所蔵の地域・行政関連リーフレット、パンフレットのファイル等 256 点（2019 年 3 月現在）の配架場所・発行頻度・保存期間等を記載したリストを作成し、3 月より窓口に配置した。これにより、所蔵の確認がスムーズとなり、資料提供を迅速に行えるようになった。 <p>【高幡】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高幡不動尊コーナーの整理をし、7 月より新たに高幡不動尊のパンフレットも設置した。表示を新しくし、コーナーを目立たせることができた。また、10 月のテーマ展示「日野市でおもてなし」では、高幡不動尊コーナーの本も併せて展示した。高畑不動尊のパンフレットは 30 部が半年ほどでなくなり、追加をした。 <p>【日野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日野宿内外の方から地域の写真や資料の提供をいただき、図書館資料として収集することができた。 ・新選組関係資料リスト『新選組を読む・調べるために』を 200 部発行し、市民および観光客等へ配布した。また、図書館ホームページに公開し、広く紹介することができた。 ・地域の飲食店等を紹介するコーナーを設置し、チラシ・ショップカード（11 店舗）を収集・展示・配布した。日野宿の歴史だけでなく、現在の地域の営みを紹介することができた。 ・行政関係の最新の資料を新刊図書棚のすぐ近くに配置し、市民の目にとまりやすいよう工夫した。 ・市内在住の著作コーナーを設置し、情報発信に努めた。 <p>【平山】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平山地域に関連する資料の収集と活用を行った。 <p>【市政】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日野市関係人物による著作や日野市に関する記載がある資料などのデータを整理し、資料にはシール貼付作業を行った。館報ひろば 3 月号にて記事を掲載し、シールを紹介することができた。 ・図書貸出管理システムの更新に合わせ、デジタルアーカイブの仕組みを準備。納本制度の構築に向けて、市刊行物の電子データ形式での収集を検討した。 ・年度内に開催予定だった公文書管理の庁内プロジェクトチームによる検討が次年度に繰り延べになったため、今年度は公文書管理条例や公文書館機能の先進事例の情報収集を行った。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

【百草】

- ・既存の小島善太郎コーナーに加え、真慈悲寺・百草園を中心とした、百草地域関連資料コーナーを入り口付近のブックトラックに新たに設置し、地域資料をPRすることができた。

事業の課題と改善策

【課題】

- 中央…利用しやすく資料の整理を行うこと。地域・行政関連のリーフレット類のリストは、実際の所蔵状況と合うよう、定期的な改訂が必要。
- 高幡…地域資料コーナーの継続的な整理。
- 多摩平…地域・行政資料の積極的な収集、提供。
- 日野…地域の飲食店等を紹介するコーナーの資料収集。
- 百草…さらなる地域資料の収集。
- 市政…公文書管理の検討の遅れ。

【改善策】

- 中央…作成したリストをもとに引き続き迅速に整理する。リーフレット類の創刊、休刊などの情報を随時記録しておき、年1回年度末にリストの更新作業を行う。
- 高幡…七生地区に関する資料の充実に努め、定期的に整理を行う。
- 多摩平…地域の情報・資料を図書館が収集していることを積極的にPRしていく。
- 日野…店舗等に出向くほか、店舗等にコーナーの設置をPRし、チラシ等を持参していただくよう協力依頼する。
- 百草…郷土資料館や関係機関から、百草地域の資料等があれば積極的に受入する。
- 市政…公文書管理担当の総務課と相談。令和元年9月までに庁内プロジェクトチームでの検討を再開し、令和2年度中に公文書管理のあり方と重要公文書（歴史的公文書）の取り扱いについての報告書をまとめる予定。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	1 - (2) 市民に役立つ情報の提供
事業の概要	<p>■情報コーナーの設置 社会情勢や周辺地域の特性、ニーズ等を的確にとらえ、市民の関心の高いテーマに関するコーナーを設置します。地域館では、利用者や地域の特色を活かした展示を行います。 特に地域館では、地域の情報センターとしての役割を担うことをめざし、地域に関する情報発信に取り組みます。 館内の壁面等をつかって目立つ場所に地域情報を掲示し、情報を発信します。</p> <p>■パスファインダーの作成と配布 地域等に関する資料、情報の探し方・調べ方を紹介するパスファインダーを作成し、配布します。</p>
事業の成果	<p>各館は情報収集・発信に努め、情報コーナーを設置することが物理的に困難な館も、チラシ配布等の情報発信を行った。各館の具体的な取り組み成果は次の通り。</p> <p>【中央】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内期間に応じたチラシの整理や、設置場所の見直しを行い、情報を見やすくすることができた。パスファインダーについては、検討中。 <p>【高幡】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入口付近にラックを設置し、講座や地域の催し物のチラシを整理して置いた。また、高幡不動尊コーナーに7月より新たに高幡不動尊のパンフレットを置いたところ、30部が半年ほどでなくなり、追加をした。 <p>【日野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内で行われる講座やイベントなどのチラシを優先的に配布することで、地域市民に役立つ情報提供を行った。 ・『新選組を読む・調べるために』を200部発行し、市民および観光客等へ配布した。また図書館ホームページに公開し広く紹介することができた。 <p>【多摩平】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の催し物情報やしごと情報などをより多くの利用者の目に触れるようチラシ等の整理・配布の仕方を工夫した。 ・PlanTと連携するため、ビジネス支援のためのパスファインダーの作成を検討した。 <p>【平山】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平山季重関連のパネル展示に加え、平山の近代以降の歴史を知るパネルをブラウジングルームに、旧平山城址公園駅の写真を玄関ホールに展示し、来館者が平山の歴史を知ることができるようにした。 ・「ニュースクリップ」（毎週市政図書室が作成する市関連の新聞記事見出し）の掲示を、図書館内からブラウジングルームとエレベーター内に移し、より多くの人の目に触れるようにした。 ・市内の機関・団体等から持ち込まれたチラシやポスターを随時整理し、きれいに見やすく配置した。 ・平山季重ふれあい館2階の子育てひろば「ぽっかぽか」の利用案内を1階ホールに掲示し、PRした。 <p>【市政】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問い合わせやオンラインデータベースの利用が多い項目を選び、市政図書室パスファインダー NO.1「市政図書室で「法令」を調べる」、NO.2「市政図書室で「判例」を調べる」を作成し、3月から配布を開始した。オンラインデータベースを使って調べる利用者が増えた。 <p>【百草】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度より参加している三沢中地区アクションプラン会議で得た地域の情報など百草地域でのイベントのチラシを積極的に収集し、1階ギャラリーに掲示した。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業の課題と改善策

【課題】

高幡…さらなる地域情報の収集と発信。

日野…狭いスペースにたくさんのチラシを配置してしまうと、ひとつひとつの情報が目に留まりにくい。

多摩平…地域に医療機関が多く医療に関する情報の提供にニーズがある。

百草…地域の情報をわかりやすく掲示すること。

市政…パスファインダーを広くPRする。

【改善策】

高幡…地域の企業、商店の情報にも注目する。

日野…チラシの配置基準をつくり、優先順位の高い情報を選択して発信する。

多摩平…地域の特性や利用者のニーズを反映させた医療情報コーナーの設置に取り組む。

百草…1階ギャラリーの情報掲示を、テーマごと区切って掲示するなど、わかりやすい掲示を検討する。

三沢中地区アクションプラン会議で提案があった地域の掲示板としての機能も検討する。

市政…市政図書室内に設置したサイネージ型情報スタンド「PONTANA」にパスファインダーの掲示を始めているが、他館での配布や図書館ホームページでの発信も行う。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	1 - (4) 地域で活動する団体との連携
事業の概要	<p>■日野宿発見隊の活動支援</p> <p>日野宿周辺の住民、商店会等関係者による日野宿発見隊の活動がまちの活性化につながるよう、日野図書館が中心となり、引き続き活動を支援します。</p>
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・日野宿発見隊活動支援補助金交付（20万円） ・5月12日、新選組まつり初日に〈スタンプラリーin日野宿 2018〉を開催。参加者 533名。 ・8月25日、〈大昌寺のお坊さんに聞く日野のむかしの話〉を開催。参加 37名。 ・9月1日～30日、〈八坂の祭り写真展〉を開催。写真パネル 45点展示。 ・10月12日、日野第一中学校生徒会とコラボして用水清掃。 ・11月2日、日野第一中学校1年生の総合的な学習の時間「郷土学習日野調べ—日野の魅力—」に講師として協力。 ・12月15日、まち歩き会〈まちかど写真館めぐり〉を開催。参加者 19名。 ・1月30日、日野駅前「日野宿イラストマップ」を更新。 ・3月2日、まち歩き会〈日野宿マル秘おひなさまめぐり〉を開催。参加者 28名。 <p>これらの取り組みにより地域住民の交流を促すことができた。</p> <p>※なお、7月28日に予定していた毎年恒例の〈夏休み！親子で調べよう日野用水〉は台風のため中止とした。</p>
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動支援の維持・発展。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局を担当する職員の負担を考慮し、人員配置に努める。 ・他部署との協力体制をつくり、必要な支援を受けながら活動を発展させる。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	1 - (4) 地域で活動する団体との連携																																
事業の概要	<p>■地域で活動する団体・サークルの活動支援 地域で活動する団体やサークルに対し、図書館の集会室等やギャラリーを開放し、活動拠点を提供します。また、団体・サークル活動に役立つ資料を充実します。</p> <p>■企業・商店等との連携 企業や商店等と連携し、日野市の地域産業や特産品をより多くの市民に知ってもらうための関連資料の展示等、日野市の産業振興を支援するとともに、市民が集う機会づくりに取り組みます。</p>																																
事業の成果	<p>■地域で活動する団体・サークルの活動支援 中央図書館、高幡図書館、百草図書館の集会施設を市民の生涯学習に活用してもらうために、これら施設の利用を、「広報ひの」・図書館報「ひろば」等を活用して周知を図った。集会施設を定期利用する団体向けに、「定期利用抽選会」を年2回（5月31日、11月30日）開催した。</p> <p>平成30年度利用実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>団体数</th> <th>のべ利用回数</th> <th></th> <th>団体数</th> <th>延べ利用回数</th> <th>延べ利用日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央</td> <td>集会室</td> <td>30 団体 (33 団体)</td> <td>319 回 (349 回)</td> <td>ギャラリー —</td> <td>5 団体 (5 団体)</td> <td>7 回 (9 回)</td> <td>118 日 (174 日)</td> </tr> <tr> <td>高幡</td> <td>読書会室</td> <td>38 団体 (43 団体)</td> <td>355 回 (393 回)</td> <td>ギャラリー —</td> <td>3 団体 (2 団体)</td> <td>3 回 (2 回)</td> <td>30 日 (24 日)</td> </tr> <tr> <td>百草</td> <td>談話室</td> <td>30 団体 (27 団体)</td> <td>279 回 (242 回)</td> <td>ギャラリー —</td> <td>2 団体 (3 団体)</td> <td>2 回 (3 回)</td> <td>47 日 (19 日)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(カッコ内は平成29年度)</p> <p>■企業・商店等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日野自動車ラグビー部レッドドルフィンズの応援に協力し、全職員が応援Tシャツを着用し、中央図書館で関連資料の展示を行った（12月4日から23日）利用者との会話のきっかけにもなった。 ・日野市商工会主催〈まちゼミ〉にて開催される全55講座について、関連する図書を紹介したリストを作成し、各講座を実施する事業所に提供した。また、〈まちゼミ〉参加事業所が地域内にある高幡図書館・多摩平図書館・百草図書館では、館内に関連資料を展示し〈まちゼミ〉の応援をすることができた。 <p>【平山】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平山地域の農業に関して、農協と連携して図書のテーマ展示に結び付ける企画をしたが、協議にいたらなかった。 			団体数	のべ利用回数		団体数	延べ利用回数	延べ利用日数	中央	集会室	30 団体 (33 団体)	319 回 (349 回)	ギャラリー —	5 団体 (5 団体)	7 回 (9 回)	118 日 (174 日)	高幡	読書会室	38 団体 (43 団体)	355 回 (393 回)	ギャラリー —	3 団体 (2 団体)	3 回 (2 回)	30 日 (24 日)	百草	談話室	30 団体 (27 団体)	279 回 (242 回)	ギャラリー —	2 団体 (3 団体)	2 回 (3 回)	47 日 (19 日)
		団体数	のべ利用回数		団体数	延べ利用回数	延べ利用日数																										
中央	集会室	30 団体 (33 団体)	319 回 (349 回)	ギャラリー —	5 団体 (5 団体)	7 回 (9 回)	118 日 (174 日)																										
高幡	読書会室	38 団体 (43 団体)	355 回 (393 回)	ギャラリー —	3 団体 (2 団体)	3 回 (2 回)	30 日 (24 日)																										
百草	談話室	30 団体 (27 団体)	279 回 (242 回)	ギャラリー —	2 団体 (3 団体)	2 回 (3 回)	47 日 (19 日)																										
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日野市の産業振興につながる取り組み。 ・平山図書館では地域の農業について伝える企画の実施。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業と関連する地域の情報を収集する。 ・平山図書館では関係部署等にも相談し図書展示を企画する。 																																

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	1 - (5) 関係機関との連携
事業の概要	<p>■大学図書館との連携</p> <p>より一層の市民の利用機会の拡大につながるよう、近隣の大学図書館との連携のあり方について検討します。</p> <p>市内にある首都大学東京図書館、明星大学図書館は、市民も利用が可能であることをPRします。</p> <p>実践女子大学・実践女子大学短期大学部図書館とは、平成19年(2007年)より、相互利用に関する協定(紹介状の発行による大学図書館の利用、大学図書館資料の市立図書館での閲覧等)を締結し、利便性が向上しました。あわせて連絡会やイベント等を通じた交流を継続・推進します。</p>
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・実践女子大学図書館と連絡会を2回(5月1日、2月19日)開催。常磐祭では大学図書館内に日野ヤングスタッフによる本の展示を行ったほか、ひまわり号が初めて出張し、多くの利用者に立ち寄りてもらい、図書館のPRができた。 ・実践女子大学内の学生によるライブラリースタッフ(学生7名+大学図書館職員2名)を対象に図書館職員が読み聞かせ入門講座を開いたり、日野ヤングスタッフとの交流の場を2回設けたりと、連携を推進することができた。 ・明星大学図書館が、夏・春の授業がない期間、高校生に学習場所として開放されていることを、ポスターの掲示・チラシの配布によりPRに協力した。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内大学図書館を市民が利用できることの周知がまだ十分といえない。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内掲示及び定期的に図書館ホームページや図書館報「ひろば」に掲載し、PRする。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	1 - (5) 関係機関との連携
事業の概要	<p>■周辺施設との連携</p> <p>市民に多様な学びの場を提供し、生涯学習の機会を広げるため、公民館、郷土資料館等と連携した学びの機会の拡充に取り組みます。また、各館が周辺の子育て関連施設や観光施設等との連携を強化し、イベントに合わせた関連資料の展示や、行事の共同開催等に取り組みます。</p> <p>このほか、市で運営する各施設の市民に役立つ情報について、積極的に情報発信を行います。</p>
事業の成果	<p>各館の周辺施設と連携した取り組みとして、周辺地域のイベントに合わせた関連資料の展示、情報コーナーを活用したチラシ設置等による情報提供、イベントに合わせた本の展示、子育て関連施設等へ出張した。読み聞かせ等の実施、周辺施設と連携して実施するイベントの検討等を行った。</p> <p>【中央】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〈光の森 日野市立中央図書館〉を、実践女子大学高田先生と学生との協働で初開催した。11月18日（日）、11月19日（月）の閉館後に、館内外を灯りで演出し、灯りの中で図書館職員による朗読会も行った。いつもとは違う図書館の姿を市民に楽しんでもらうことができた。 ・パネル展〈ガラス乾板からよみがえる 100年前の豊田の風景〉を郷土資料館との協働で初開催した。3月12日（火）～3月24日（日）の期間、郷土資料館による写真パネル20点を1階開架室書架側面に展示し、3月16日（土）には郷土資料館学芸員によるギャラリートークも初開催した。期間内来場者数378名、ギャラリートーク参加者数60名。地域の方に、地域の歴史を案内する機会を設けることができた。 ・日野自動車ラグビー部「日野レッドドルフィンズ」関連資料・グッズの展示を、12月4日～12月23日に行った。日野レッドドルフィンズのトップリーグ昇格をPRすることができた。 <p>【高幡】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めての試みとして、七生特別支援学校児童の作品を館内外にて鑑賞できるよう展示した（3月27日～4月4日） ・多摩動物公園開園60周年にちなんだテーマ展示を行った（4、5月）。 ・郷土資料館の翼聖歌関連企画展示にちなんだミニ展示「赤い鳥創刊100年」を行った（6月）。 ・郷土資料館の企画展示にちなんだテーマ展示「日野の自然～鳥とともに～」を行った（1月）。 <p>【日野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新選組のふるさと歴史館のおひなさま企画に協力し、2月19日（火）～3月3日（日）、館内につるし雛を飾った。また、日野宿発見隊のまち歩き会を「日野宿マル秘おひなさまめぐり」とし、企画に合わせた内容で開催した。参加者数28名。 ・空調機更新工事による休館期間（6月18日～25日）、中央公民館に協力いただき、中央公民館談話室にて、新聞・雑誌・おすすめの本が閲覧できるようにした。 ・中央公民館で開催する講座等に関係資料を提供した。 ・日野第一小学校4年生の図工の作品（フラッグ）を2月27日～3月3日館内外に展示した。 ・ひの児童館の講座で作成した手作り絵本を館内に展示した（1月下旬）。 <p>【多摩平】</p> <p>地域子ども家庭支援センター多摩平やたまだいら児童館との連携を深め、各施設に互いに職員が出向き、講座などを開催した。これにより、互いの施設の利用者にそれぞれの施設を利用してもらうことができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多摩平図書館の職員が、地域子ども家庭支援センター多摩平の講座に講師として出向き（4月19日）、21組の親子に絵本の楽しさや図書館について伝えることができた。 ・同様にたまだいら児童館の講座に講師として出向き（10月3日）、20組の親子に絵本の楽しさを伝えることができた。 ・子ども家庭支援センター多摩平の職員に多摩平図書館へ来てもらい（12月7日）、16組の親子と手遊びを楽しみ、センターの取り組みのPRを行うことができた。 ・たまだいら児童館の職員に多摩平図書館へ来てもらい（1月10日）、16組の親子に、手遊びやパネル

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

シアター、かんたんな工作を楽しんでもらうことができた。図書館のおはなし会とは違った雰囲気でも好評だった。

- ・毎年、図書館から講師に出向いていたが、図書館に来てもらって行事の講師をしてもらうのは、初の試みだった。どちらも、たいへん好評だった。
- ・多摩平の森ふれあい館まつり（2月9日（土））に参加し、施設内の連携を深め、ほかの施設の利用者に図書館の存在を知ってもらうことができた。
- ・近隣の新設保育園に図書館サービスをPRし、館内でおはなし会を1回実施した。子どもたちに図書館や本の楽しさを知ってもらうことができた。

【平山】

- ・平山季重ふれあい館構成部署（図書館・地域協働課・子ども家庭支援センター・日野市企業公社）と合同で、中高年向けのイベント〈認知症講座〉を開催した。日時：11月29日（木）14：00～16：00、参加者：26名、講師：地域包括支援センターいきいきタウン職員
- ・日野市郷土資料館の特別展「日野の自然～鳥とともに～」(12月22日～3月3日)と連携して、鳥の図書の展示を行った（テーマ展示コーナー・児童室）
- ・平山図書館のおはなし会や、2階の子育てひろば「ぽっかぽか」のおはなし会の際に、おすすめ絵本のリストやリサイクル図書を持っていき、保護者や保育士、図書館員で子どもと本についての情報交換を行った。

【百草】

- ・子育てカフェモグモグにて、放課後出張おはなし会を実施し（2回）、乳幼児向け絵本リストを配布した。
- ・平成30年度から百草図書館が参加している、三沢中地区アクションプラン〈みちあそび〉に参加し、読み聞かせ等を行った。
- ・〈みちあそび〉をきっかけにつながりのできた地域の高齢者施設（1か所）にて、初めて出張読み聞かせを実施した。（2回）
- ・落川交流センターで行われている地域の活動〈炊き出しマルシェ〉において、同時に開催の企画〈布ぞうり作り〉講座に、関連資料の紹介・貸出を行った。
- ・三沢中地区アクションプランの打ち合わせに定期的に参加し、これまで交流のなかった地域の施設や活動されている方たちと一緒に地域について・地域の中の図書館について考えることができた。

事業の課題と改善策

【課題】

中央…周辺施設・公民館、郷土資料館等との連携。
 高幡…市民が参加できるイベントの実施。
 日野…関係機関との協力体制の維持。
 多摩平…近隣の保育園、幼稚園との連携を深め、招待してのおはなし会実施等も検討する。
 多摩平…P l a n Tとの連携について検討する。
 平山…関係機関との連携の推進。
 百草…地域の施設との連携をさらに進める。

【改善策】

中央…周辺施設・関連部署の情報を収集し、継続的に呼びかける。
 高幡…郷土資料館等と連携して、イベントを企画する。
 日野…引き続き、中央公民館をはじめとする周辺施設と連携していく。
 多摩平…引き続き館内の子育て関連施設との連携を深め、相互に出張おはなし会を行う。
 平山…平山季重ふれあい館構成部署で合同企画を実施する。
 百草…三沢中地区アクションプラン会議を百草図書館で行うことにより、情報共有を行い、関連展示やイベントなどを通して交流をさらに広げる。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	1 - (5) 関係機関との連携
事業の概要	<p>■周辺地域との連携</p> <p>日野市では「京王線沿線七市図書館連携」を行っており、八王子市、府中市、調布市、町田市、多摩市、稲城市、日野市の住民は7市の図書館を利用することができます。このことについて、「広報ひの」や図書館ホームページ等でPRを行います。</p> <p>また、上記6市以外の自治体の図書館との連携も検討します。</p>
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館ホームページに各連携市図書館へリンクを貼ったり、『京王線沿線七市図書館ガイドブック』を掲載した。また図書館報「ひろば」への掲載等により、相互利用についてPRを行った。 ・ 平成31年3月22日に、立川市および国立市と、図書館の相互利用について協定を締結した。相互利用開始は令和元年5月22日。これにより、日野市民の図書館利用の利便性を向上させることができる。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相互利用についての周知。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的に図書館ホームページや図書館報「ひろば」に掲載するとともに、「広報ひの」にも掲載する。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	2-(1) くつろげる「居場所」としての環境の充実
事業の概要	<p>■設備の改善・充実 誰もが入りやすい市民の憩いの場として図書館の滞在性を高めるため、机や椅子等の備品の定期的なメンテナンス、配置の工夫等を行い、くつろげる空間を確保します。中央図書館のリニューアルにあたっては、喫茶スペースを設け、来館者が交流できるスペースとします。 また、おむつ替えシートや授乳室等、乳幼児連れの方も気持ちよく利用できる衛生的な環境を、各図書館の規模等を考慮しながら整備を検討します。</p> <p>■ニーズに応じた多様なスペースの確保 読書スペースの拡充について検討するほか、本を読んだ感想を語り合える場等、利用者のニーズに応じた多様なスペースの確保に努めます。</p>
事業の成果	<p>各館、工夫をし、限られたスペースを有効に活用した。</p> <p>【多摩平】 ・椅子 15 脚を 3 月に設置し、利用者が快適にくつろげる環境を提供できた。</p> <p>【百草】 ・物音や電車の音・子どもの声が気になるという利用者の声を受けていた。ゆったりとくつろいでほしい、お子様連れも気兼ねなく図書館を利用してもらうため、試行により利用者の意見を調整した上で、図書館所蔵の CD（歌唱のないもの）を活用して、1 月より館内に BGM を流すこととした。 時間帯：10 時～13 時頃（開館日全日）、17 時～19 時頃（平日のみ） ・利用者からの自習スペースの要望や、子どもの貧困対策の取り組みの一つとして、7 月より談話室を利用のない時間には開放することとした。百草図書館入口に利用案内を掲示するほか、庁内掲示板や三沢中地区アクションプラン会議等にて告知した。想定通り学生の席利用が多くみられ、図書館利用と切り分けたスペースの有効活用ができた。</p> <p>【日野】 ・おはなし会は、中央、高幡、多摩平、平山、百草で定期的に開催してきたが、これまで部屋がないことから開催していなかった日野図書館でも 4 月から、毎月 1 回（空調機更新工事による休館中の 6 月除く）開催した。うち 2 回は工作も実施する特別おはなし会を行った。日野図書館の雰囲気を活かして、児童書の書架の間のスペースで実施することに挑戦した。開放的なことから気軽に参加でき、様子をのぞかれる方もいて、子どもも大人も一緒に本と出あえる日野図書館の取り組みとして定着した。延べ参加人数 178 名（子ども 109 名、大人 69 名）。</p>
事業の課題と改善策	<p>【課題】 多摩平…汚れが目立つ椅子等の備品が多いので、順次取り替え換えが必要 日野…書架の間が狭い場所がある。書架の配置に工夫の余地がある。 百草…おむつ替えシート、授乳スペースが未設置</p> <p>【改善策】 多摩平…座布団を敷くなど汚れが目立たないように工夫しながら、順次取り替えていく 日野…開架スペースを車椅子等が通れるよう備品の配置場所を変える。また児童コーナーを見やすく、楽しめるよう配置を工夫する。 百草…くつろげる環境作りに向けて、BGM の音に頼るだけでなく、人の出入りによる適度な賑わいとお互いに気遣い、許容しあう雰囲気づくりを目指す ・談話室の開放は空いている時間空間を有効に使用しているので、今後も PR していく。 ・おむつ替えシート等を設置していく。</p>

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	2 - (2) 本を通じた出会い、交流の機会を創る取り組み
事業の概要	<p>■おすすめ本の紹介</p> <p>図書館内で利用者が本の感想等を発信し、他の利用者が本を選ぶ際にそれを参考にできる仕組みづくりを行います。</p>
事業の成果	<p>各館、図書館利用者が参加できる企画を検討し、実施した。夏休みジュニアスタッフや、職場体験の中学生が紹介した「おすすめ本」を掲示した。</p> <p>【中央】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み企画「ひまわりを育てよう」、クリスマス企画「ツリーをかざろう」を実施。いずれも子ども達が自分のおすすめの本をカードに記入して貼っていく企画。122件 97冊、124件 74冊の本が子どもたちから紹介された。 <p>【高幡】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みジュニアスタッフ2名、職場体験5名におすすめ本紹介のポップ作成を依頼し掲示した。 ・実践女子大学学生が作成したポップとおすすめの本を、ヤングスタッフコーナーに展示した（平成31年2月1日～4月19日）。 <p>【日野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みジュニアスタッフによる本の紹介文を掲示した。 ・日野ヤングスタッフが、日野第一中学校の図書委員会で紹介した本を展示した。 <p>【平山】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童室に「平山すいぞくかん」のコーナーを作り、魚のカードに自由に本の紹介を書いてもらい掲示した。その後は、カードに本の書影を貼ってファイルにし、みんなで閲覧できるようにした。106枚のカードが集まり、子どもたちがすすんでカードを書いてくれるコーナーになった。 <p>【百草】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場体験や夏休みジュニアスタッフにポップを書いてもらい、本とともに展示した。展示した本はよく借りられた。 ・児童室の壁に、「百草図書館の庭」と名付けたポスターを作り、来館した子どもたちが好きな本のことを書いてもらえるよう色紙を用意し、自由に貼ってもらった。 ・多くの方に目に留まるようにポスターを1階ギャラリーに展示し、子どもたちのおすすめの本のコーナーを別置して、借りられることもPRした。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生・中学生の利用につなげること。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生・中学生にとって魅力的な本を紹介できるスペースを作る。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	2 - (2) 本を通じた出あい、交流の機会を創る取り組み
事業の概要	<p style="text-align: center;">■各種イベントの拡充</p> <p>市民が読書の楽しさを発信・共有できるよう、読書会やビブリオバトル等の開催を推進します。これらイベントを市民の力で開催できるよう、イベントを開催する団体、個人への支援を行うとともに、図書館が市民主催で立ち上がったイベントをコーディネートする役割を果たせるよう体制を整えます。</p> <p>また、より多くの市民が本と親しむことができるよう、講演会等を開催し、本を通じて市民が集う場の拡充を図ります。</p>
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館主催の連続読書会〈はじまりの読書会 2018〉を全 5 回（9 月 28 日、10 月 26 日、11 月 30 日、1 月 25 日、2 月 22 日）、高幡図書館で開催した。参加者 15 名（20 名の応募あり）。平成 29 年度から会場を変更したことにより、新たな参加者を獲得できた。 ・ 連続で、または平日に参加するのが困難な方に気軽に参加いただけるよう、12 月 8 日（土）に単発読書会〈土曜日！ほっとブッククラブ〉を百草図書館談話室で初開催した。（参加者 8 名）
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 連続講座に参加しづらい方のために単発講座を企画したが、連続講座、単発講座とも市民主催の読書会の立ち上げにまで至らなかった。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 読書会後に自由時間を設けて参加者同士がより交流できる場を提供する。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	3 - (1) 本と出あうきっかけづくりの拡充
事業の概要	<p>■ポップ、ポスター展示、図書館報「ひろば」等による本の紹介</p> <p>ポップによる本の紹介やポスターの掲示、テーマ展示の本のリストの発行等により、新たな本と出会い、読書をより楽しんでもらう機会を拡充します。</p> <p>また、図書館ホームページや図書館報「ひろば」を通じて、新しい本の紹介を継続して進めるとともに、テーマに沿った本の紹介リストを図書館報「ひろば」特集号として発行します。</p> <p>中学生の職場体験時におすすめの本を紹介してもらい、それを掲示しています。この掲示は同世代が本を選ぶきっかけになっており、引き続きこの取り組みを行っていきます。</p>
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が本と出あうきっかけとなるポップ、ポスターの掲示を行った。ポップやポスターは、夏休みジュニアスタッフや職場体験の中学生、図書館実習の大学等に作成してもらい掲示した。 ・図書館報「ひろば」を毎月1,574部発行し、新しい本の紹介、図書館員等による本の紹介を掲載した。 ・図書館報「ひろば」を毎月図書館ホームページでも公開した。 ・次回の図書館報「ひろば」特集号（不定期刊）のテーマを検討した。 <p>【中央】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みジュニアスタッフ2名が作成したポップ（本の紹介カード）と紹介された本を掲示した。 <p>【高幡】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みジュニアスタッフ2名と、職場体験生5名にポップ作成を依頼し掲示した。 ・実践女子大学学生が作成したポップとおすすめの本を、ヤングスタッフコーナーに展示した（平成31年2月1日～4月19日）。 <p>【日野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月ごとにテーマを変えて行う展示のタイトルとポスター、本の置き方を工夫し、展示本の利用を促進させた。図書貸出システム更新後は、図書館ホームページで紹介するコメントも作成した。 <p>【平山】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み前に小学生、幼児を対象に本を紹介する「夏リスト」を作成し配布した。リストの本をおはなし会で紹介したり、リストの本の展示をしたりした。 ・夏休みジュニアスタッフや職場体験の中学生にポップを作成してもらい、展示した。 <p>【百草】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みジュニアスタッフや職場体験の中学生にポップを作成してもらい、本とともに展示した。 ・新刊棚の隣の展示図書コーナーに、毎月様々なテーマで他館からも資料を集め展示し、図書館ホームページにも掲載。展示した本・CDはよく借りられた。
事業の課題と改善策	<p>【課題】 新たな本との出会いの機会をさらに増やし、貸出につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館報「ひろば」の内容の充実。 ・中央…夏休みジュニアスタッフや職場体験の中学生にポップを書いてもらっているが、他館のポップや本の展示を見る機会がない。 ・日野…展示コーナーが狭いためさらに工夫が必要。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館報「ひろば」で利用者の方のおすすめ本の紹介を検討する。 ・中央…各館のポップや紹介した本の情報を共有する。 ・日野…展示コーナーに置いた本に紹介文を添える。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	3 - (1) 本と出あうきっかけづくりの拡充
事業の概要	<p style="text-align: center;">■テーマ展示の実施</p> <p>季節や社会情勢等、利用者のニーズに応じたテーマ展示を行います。 また、環境や福祉等、市役所内の関係部署と連携した企画を引き続き推進するとともに、連携先の拡充に取り組みます。</p>
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 季節や社会情勢等、利用者のニーズに応じたテーマ展示を行い、新たな本と出あい、読書をより楽しんでもらう機会を拡充した。また、市役所内の各部署と連携し、市のさまざまな課題や取り組みをテーマとした展示を引き続き実施した。 ・ 図書館職員が設定したテーマのほか、市（認知症、環境、平和、自殺予防、子育て支援、食育）や東京都の事業（都立図書館の呼びかけによりオリンピック・パラリンピックにちなんで、都内図書館で一定期間「東京でおもてなし」として展示を行う）および各館でのイベントに関連したテーマによる展示を行い、利用者とはとの出あいの場を広げることができた。 ・ 図書館ホームページのリニューアルに伴い、各館のテーマ展示資料リストの公開を開始した。これまで来館しなくてはわからなかった各館の展示を、図書館ホームページから見るようにし、より多くの利用者に様々な視点から資料を紹介することができた。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館の情報提供機能の一つとして、季節や社会情勢等、利用者のニーズに応じたテーマ展示を実施する。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貸出窓口での利用者対応や様々な報道・メディア等からの情報収集により、利用者が関心を持つテーマを選び、資料の展示を行う。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	3 - (2) 子どもが本に親しむ機会を創り、拡大する取り組み
事業の概要	<p style="text-align: center;">■子どもが利用しやすい環境整備</p> <p>おすすめの絵本を手に取りやすくするために、絵本の紹介コーナーの設置や児童室の拡充等、子どもが本や資料を利用しやすい環境を整備します。</p> <p>中央図書館では「本が大好きな子どもが育つ図書館をめざす」ために、リニューアルによって児童室を2階に移し、子どもが自由に利用できる場づくりを推進していきます。</p>
事業の成果	<p>各館の児童室において、季節にあったポスター等の掲示や本の展示を行うなど、子どもを連れて来館しやすい環境をつくった。おはなしの部屋がある地域館は、部屋の環境を子どもたちが過ごしやすく、くつろいで本を自由に手に取れるよう整えた。また、おはなし会などで紹介した絵本を展示した。</p> <p>【中央】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約2か月ごとに内容を変え、季節に合った本の展示を行った。外国語絵本やLLブック等の新しく収集した資料の書架配置について検討し、配置案を作成した。 <p>【高幡】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会の日は開始1時間前からおはなしの部屋を開放し、親子連れが利用しやすい環境を整えた。季節にあったポスターを児童室に展示し、その季節の絵本を展示した。おはなしの部屋の絵本を定期的に入れ替えた。 <p>【日野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四季に合わせた飾りつけと本の展示を実施した。 <p>【多摩平】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月におはなしの部屋入り口の装飾を行った。 ・12月にクリスマスの装飾をおはなしの部屋壁面、窓側で行った。 <p>【平山】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会で読んだ絵本のリスト掲示と、本の展示をした。背表紙をみせて置く絵本のコーナーには、季節の絵本を並べ、よく貸し出されていた。 ・季節感のある壁面装飾を作成し、児童室を子どもが親しみやすい環境にした。 <p>【百草】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問、三沢保育園出張おはなし会、今年度初めて行った百草台幼稚園 PTA への出張講座〈家庭での読みかせ〉で紹介した資料の展示コーナーを作り、貸出につなげた。また、児童室掲示板に季節に合わせたポスターを貼り、その季節にあった絵本の表紙を見せて展示した。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生が親子で来館してもらえるよう、小学校での取り組みをふまえたきっかけづくりをする。 ・子どもにわかりやすい書架表示の更新。 ・読み聞かせに向く絵本についての質問が多い。 ・日野…児童書の配架場所の拡充。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校とつながりを持ち、図書館にも来館してもらえるようきっかけづくりをする。 ・書架表示の更新作業を始める。 ・読み聞かせに向く絵本の常設コーナー設置する。 ・日野…書架の配置や資料の置き方を変える。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	4 - (1) 図書館サービスのていねいな説明 4 - (2) 利用につながる図書館情報の発信
事業の概要	<p>■図書館サービスのPR 図書館では様々なサービスを実施していますが、知られていないものも多くあるため、図書館報「ひろば」や図書館ホームページ、館内掲示等によって、サービスの周知に努めます。</p> <p>■利用案内の作成・配布 現在発行している一般向け、子ども向けの利用案内および障害者サービスの利用案内について、より見やすいものとなるよう見直しを行い、サービスの周知を図ります。</p> <p>■未利用者向けチラシの作成・配布 これまで図書館を利用したことのない方に図書館のサービスを周知するため、図書館の所在地やサービス案内等をわかりやすく掲載したチラシを作成し、市役所で転入者に配布するとともに、市内の施設、店舗やイベント会場等で配布します。</p> <p>■様々な媒体を活用した広報・周知活動 プレスリリース等のメディアのほか、「広報ひの」に記事を掲載する等、積極的なPRを行います。また、SNS等インターネットを使ったPRの展開も研究していきます。</p>
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館報「ひろば」は市役所関係 121 か所、図書館関係 20 か所、他機関（鉄道・郵便局など）15 か所、計 156 か所で合計 1,574 部を配布。 ・図書館報「ひろば」3月号及び図書館ホームページにて新システムの変更点を掲載した。 ・市民窓口課・七生支所に協力してもらい、転入者に図書館利用案内を配布。 ・都立南平高校新生に図書館利用案内を配布。（高校からの依頼により実施。） ・「広報ひの」11月15日号に「図書館特集」を掲載。未利用者にもわかりやすく図書館のサービスを紹介した。 ・図書館ホームページをリニューアルし、内容を整理した。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館報「ひろば」・図書館利用案内の配布先を検討する。 ・未利用者向けの案内を検討する。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内各所のイベントなどで図書館をPRしていく。 ・「広報ひの」11月15日号に掲載された「図書館特集」を基に、未利用者向け案内作成を検討する。 ・SNSを利用した広報を検討する。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	4 - (3) 移動図書館ひまわり号によるサービスの充実
事業の概要	<p>■個人・団体貸出の実施 移動図書館ひまわり号の機動性を活かして、図書館から離れた地域への巡回による個人貸出や児童施設等への団体貸出を行います。また、積極的に地域イベント等に参加し、移動図書館ひまわり号のPRを行います。</p> <p>■運営方法の検討 移動図書館ひまわり号の利用促進やサービス拡充のため、利用状況に応じた巡回か所の見直しや団体貸出の巡回の見直しを行う等、より効率的な運営方法を検討します。また、積極的に地域イベント等に参加し、移動図書館ひまわり号のPRを行います。</p> <p>■新システム導入によるサービスの拡充 巡回場所における予約や資料検索への対応等、利用者の利便性向上に向けた無線回線導入によるサービスの拡充を検討します。</p>
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 21 か所の地域への巡回を実施した（延べ巡回数 475 回、貸出冊数 25,026 冊）。 ・ 新たな巡回先が加わったこともあり、各サービスポイントでチラシを配布するなどの、PR を行った。 ・ 団体貸出の要望があった 2 つの保育園について、園と事前調整を行い、巡回を実施した。* 1 つの保育園は他団体と同様に定期巡回として年 3 回、もう 1 つの保育園は、図書館に近いので、ひまわり号の PR も兼ねて単発で 1 回のみ巡回を行った。 ・ 4 つのイベントに参加した。イベントでは本の貸出だけでなく、子ども向けの各種工作（ひまわり号の紙工作やぬりえ含む）やひまわり号の写真パネル展等も行い、広く図書館 PR を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ① 旭が丘地区センターおひろめまつり（4 月 1 日、旭が丘地区センター） ② 手をつなごうこどもまつり（10 月 14 日、日野市立中央公園） * 全 6 回の実行委員会にも参加して、関係部署、参加団体とも協力して準備を行った。 ③ 日野第四中学校と紫波第三中学校の交流事業（10 月 24 日、旭が丘地区センター） ④ 実践女子大学学園祭「常盤祭」（11 月 4 日） ・ 図書貸出管理システム更新に伴い、移動図書館でオンライン業務が可能となるよう、モバイルルーターと無線 LAN 内蔵ノートパソコンを配置し、H31 年度より運用を開始する準備を行った。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ より効果的・効率的な運営のための巡回の見直し。 ・ 令和 3 年度の石田地区公共施設への新規巡回に向けた準備。 ・ 市民から要望がでているリサイクル図書の配布についての検討。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 21 巡回先の実利用者数を把握。現在の駐車場所や駐車時間の見直しの準備を進める。 ・ 団体貸出の巡回頻度を見直す ・ オンライン業務の実施に伴い、新たに移動図書館運用マニュアルを作成する。また、回覧や研修等により、全職員への周知を図る。 ・ 石田地区公共施設会議等へ参加し、関連機関、地域の要望を踏まえ、サービス内容の検討を行う。 ・ 新しいサービスを取り入れた巡回方法を検討するため、定期的に担当者会を実施する。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	4 - (4) 多様な利用者へのサービスの拡充
事業の概要	<p>■図書館の利用に障害がある方へのサービス</p> <p>障害等のために来館が困難な方へ、ボランティアによる図書館資料の宅配を継続して実施します。視覚障害者のための点字講習、パソコン講習を引き続き実施します。また、録音資料や点字資料、大活字本等の障害者資料の充実を図ります。</p> <p>市民のニーズに適切に対応できるよう、新規点訳者の募集や、音訳者講習会の開催等、専門的な人材の確保・育成に努めます。</p> <p>中央図書館のリニューアル時に、バリアフリー化を進めます。地域館においてもよりバリアフリー化を図れるよう検討をしていきます。</p> <p>このほか、障害福祉課等関係各課との連携を強化し、イベント等を通じた潜在的利用者への PR 活動にも取り組みます。</p>
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉政策課の協力により、民生委員協議会にて（計 6 回）、障害者サービス全般やマルチメディアデイジーについて PR できた。 ・発達・教育支援センター（エール）（8 月 3 日）や、七生特別支援学校（8 月 16 日）に出向き、マルチメディアデイジーや LL ブックについての PR を初めて行った。七生特別支援学校においては、小学部全生徒にマルチメディアデイジーのパンフレットを配布してもらうことができた。このことにより新規利用者の登録が増えた（16 名増）。七生特別支援学校の先生から、図書館の利用には遠慮があったが、図書館から利用を促してもらえて嬉しい、との言葉をいただいた。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も引き続き潜在的利用者への PR 活動が必要であると考え、直接利用者にアプローチすることが難しい。 ・マルチメディアデイジーについて、日本語が不自由な外国人等新たなニーズの掘り起こしを模索している。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービスを必要とする人に届くよう PR を工夫する。 ・マルチメディアデイジーのパンフレットを作り、学校や国際交流団体に PR をしていく。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	4 - (4) 多様な利用者へのサービスの拡充
事業の概要	<p>■高齢者へのサービス</p> <p>大活字本や高齢者向け紙芝居、さらには生涯学習ニーズに対応した様々な資料の充実に取り組みます。高齢者による子どもへの読み聞かせ等、図書館活動におけるボランティアの場づくりについても検討します。また、高齢者施設等の要望を確認し、図書館で除籍した資料の配布を行います。</p>
事業の成果	<p>新設の高齢者入所施設へ働きかけることによりボランティアによる宅配利用が増え、読書の機会を提供できた。大活字本収集は全体で 33 タイトル 60 冊。</p> <p>【中央】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大活字本を 13 タイトル 27 冊収集した。 ・健康関連・パソコン関連の書籍では、高齢者向けのものにも注目して、選書を行った。 <p>【高幡】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大活字本を 11 タイトル 19 冊収集した。 <p>【日野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康維持に関心を寄せている高齢者が多く、話題になっている健康関連の資料（例：誤嚥）収集に努めた。 <p>【多摩平】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大活字本を 9 タイトル 14 冊収集し、高齢者の利用に供することができた。 ・幅広い世代に使いやすい館内案内図の見直しを行い、改訂版の作成に着手することができた。 <p>【平山】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・闘病記や介護記の新刊図書の収集に努めた。 ・平山季重ふれあい館構成部署（図書館・地域協働課・子ども家庭支援センター・日野市企業公社）と合同で、11 月 29 日（木）14：00～16：00 に中高年向けのイベント〈認知症講座〉を開催した。日時：11 月 29 日（木）14：00～16：00、参加者：26 名、講師：地域包括支援センターいきいきタウン職員 ・上記の「認知症講座」で関連図書の紹介を行い、図書館内に展示・貸出した。 ・国立がん研究センターがん対策情報センターから寄贈された、がん情報冊子（3 月寄贈）と闘病記コーナーの存在を、市職員や図書館ホームページで市民に PR した。 ・上記のがん情報冊子を展示した。（3 月） <p>【百草】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三沢中地区アクションプランで行った〈みちあそび〉に参加し、読み聞かせ等を行い、地域の高齢者施設 1 か所とつながりができた。イベント後、施設に 2 回出向き、読み聞かせを行った。さらにこれをきっかけに、施設の高齢者が、地域の子育てカフェで読み聞かせを行う等の取り組みにつなげることができた。 ・地域包括支援センターや高齢者施設でチラシを配り、宅配サービスの PR をし、希望者を募った。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業の課題と改善策

【課題】

- ・中央…来館が困難な方へのサービスおよびボランティアの場づくり。
- ・多摩平…高齢者のニーズが高い医療情報コーナーの設置。
- ・日野…大活字本の要望がある。
- ・平山…闘病記やがん情報コーナーの周知と活用。
- ・百草…図書館で出来ることをさらに検討する。

【改善策】

- ・中央…ボランティアの活躍の場として、来館の困難な方へのサービスに何が出来るか、検討する。
- ・多摩平…医療情報の資料収集・提供に力を入れ、コーナー設置などに取り組む。
- ・日野…大活字本の配架を検討する。
- ・平山…がん情報冊子を蔵書に登録し検索を可能にする。闘病記リストを図書館ホームページに掲載する。
- ・百草…高齢者施設の要望を聞き取り、図書館で出来ることをさらに検討し、ボランティアへもつなげられる事業があるか検討する。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	4 - (4) 多様な利用者へのサービスの拡充
事業の概要	<p>■外国人へのサービス</p> <p>日野市に在住の日本語を母語としない、あるいは、日本語を読むことが困難な方がどのような資料を必要とするか等を把握していきます。 また、外国語の利用案内を配布します。</p>
事業の成果	<p>【中央】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外国語資料のデータ入力方法など受入方法について確認した。 ・ 中国語と韓国語の絵本 14 タイトルを初めて収集した。 <p>【高幡】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外国語に翻訳された日本文学を中心に収集した（英語 11 タイトル、中国語 10 タイトル、韓国語 10 タイトル） <p>【日野】【多摩平】【百草】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館を利用される外国の方との窓口での対話等により、母国語の資料（週刊誌などの雑誌）だけでなく、日本語を学習するための資料が必要とされていることを把握できた。 <p>【平山】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふれあい館内の交流センターで毎週日本語教室が開催されているが、そこに参加する日本語を母語としない方が必要とする資料の把握を行った。館内に、外国語（英語、中国語、韓国語）の利用案内を掲示した。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本語を学習するための資料が少ない。 ・ 日本語を母語としない方への図書館の広報。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本語を学習するための資料の収集。 ・ 外国語の図書館利用案内を手にとられる場所で配布する。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	4 - (4) 多様な利用者へのサービスの拡充
事業の概要	<p>■様々な環境や要因により、図書館を利用しにくい人へのサービス</p> <p>住んでいる場所から図書館が遠い方や、子育て中の方、親族の介護、勤務時間等により図書館を利用できる時間が限られている方等、図書館を利用しにくい方へ、資料の貸出や返却システムの改善等を検討することで、より利用しやすいサービスの向上に努めます。</p>
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民生委員連絡会に出席し（全体会、地区別計6か所）、宅配サービスを含む障害者サービス全般についてPRした。宅配サービスパンフレットについては利用者とボランティア登録者の人数のバランスが難しく、今回は全体的なパンフレットの作成はできなかったが、試みで百草地域の地域包括センターに現在使っているボランティア宅配のパンフレットを配布してもらうように依頼することができた。 ・ 障害等の理由により、図書館への来館が困難な方に資料の宅配を行った。（2018年度実績 547件） 【日野】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 宅配ボランティアを募集し、4名の新ボランティアに登録していただくことができた（合計5名）。 ・ チラシ・ポスターで宅配サービスをPRし、高齢者施設に入居中の方への宅配の要望を受けた（10名新規登録）。 【多摩平】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 窓口等での掲示やチラシなどでの宅配サービスのPRを行った。 ・ 1名の新ボランティアに登録していただくことができた。 【平山】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平山図書館を利用したことがない方に向けてチラシを作成し、近隣の公共機関や市の広報板に掲示した。 【市政】 <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア募集チラシを作成し呼びかけたところ、1名の新ボランティアに登録していただいた。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <p>多摩平…登録していただいたボランティアと宅配利用者の人数のバランス。 日野…宅配利用者増加への対応。</p> <p>【改善策】</p> <p>多摩平…宅配サービスについてPRし、新規の宅配の利用者を増やすよう努める。 日野…宅配利用者の要望に応えられるよう、館同士の情報共有とボランティアの調整を行う。</p>

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	5 - (1) 資料・情報の収集
事業の概要	<p>■蔵書の充実 収集方針に基づいた選書基準を明文化し公開します。 資料の利用状況や市民のニーズ、社会動向等に応じ、様々な分野の資料を幅広く収集し、より充実した蔵書構成をめざします。</p> <p>■オンラインデータベースの充実 日野市立図書館では、新聞、法規判例、官報情報等の8つのオンラインデータベースが利用できます。オンラインデータベースの利用を促進するために「データベースの利用で出来る調査の事例集」の作成等により、積極的にPRを行います。 国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料を検索・閲覧できるサービスである国立国会図書館デジタルコレクション、国立国会図書館の歴史的音源を検索・再生できるサービスは、中央図書館をはじめすべての地域館で利用可能です。これらをPRして利用を促進します。 また、主にクラシック音楽をインターネットに接続して聴くことができるナクソス・ミュージック・ライブラリーの利用も促進します。</p> <p>■電子書籍の検討 電子書籍について、市民ニーズの把握や職員間での最新動向の情報共有を行います。</p>
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選書基準検討会議を 10 回行い、「日野市立図書館資料保存・除籍基準」を 3 月に明文化し公開した。引き続き一般・児童・地域資料・視聴覚等の選書基準を検討中。 ・ レファレンスサービスの内容とオンラインデータベースを紹介するスライドを作成し、次年度から図書館内外で掲示をするための準備を行った。 <p>■電子書籍の検討 雑誌記事・図書・インターネット資料などを用いて、電子書籍関連のサービスや利用などについて情報収集・検討を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6 月に電子書籍の検討状況について、係長会や係会などで報告。 ・ 京王線沿線七市連携協議会視察研修（2 月 22 日）にて、4 月に電子書籍貸出サービスを開始した八王子市立図書館による事例を研究。 ・ マルチメディアデジター図書の PR を行った。 ・ 電子書籍に関する情報や利用者からの意見を記入するファイルを作成し、職員間での情報共有を図った。電子書籍の取り扱いやマルチメディアデジター（わいわい文庫）の利用、関連文献などの情報が 10 件程度集まった。 ・ 電子書籍貸出サービスの提供企業や実施自治体の調査結果について、係長会や係会などで報告。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適切な選書と市民への基準公開。 ・ オンラインデータベースの PR。 ・ 外国語の資料など様々な資料を購入したが、利用者に対する PR がまだ不足している。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 選書基準を明文化し、それに基づき選書を行う。 ・ 図書館ホームページ上でオンラインデータベースを利用して調査できた具体的な事例を紹介し、利用促進を図る。 ・ 外国語の資料など様々な資料について図書館ホームページや図書館報「ひろば」等でPRする。資料の展示や書架の見出し、ポップなどで本を紹介する。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	5 - (2) 資料・情報の保存																																																																																								
事業の概要	<p>■資料の保存、除籍</p> <p>次の世代に伝えていくべき資料等を確実に保存するため、他の図書館とも協力しながら、一定の基準に基づいて保存・除籍の仕分けに取り組みます。除籍した資料は、リサイクル図書として高齢者施設等に配布するほか、利用者にも配布します。</p>																																																																																								
事業の成果	<p>【リサイクル資料の配布】</p> <p>団体・個人等へ配布することにより、除籍資料を有効に活用することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人向け 毎月10日、20日、30日に各館（市政図書室を除く）にて配布した。（全館合計 26,968冊） イベントにて配布した。（1,460冊） ・団体向け 希望する団体へ配布した。（1,850冊） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">配 布 先</th> <th style="text-align: center;">児童図書</th> <th style="text-align: center;">児童雑誌</th> <th style="text-align: center;">一般図書</th> <th style="text-align: center;">一般雑誌</th> <th style="text-align: center;">児童計</th> <th style="text-align: center;">一般計</th> <th style="text-align: center;">合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼稚園・保育園 (15園)</td> <td style="text-align: center;">750</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">750</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">760</td> </tr> <tr> <td>小学校(12校)</td> <td style="text-align: center;">643</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">643</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">643</td> </tr> <tr> <td>児童館(5館)</td> <td style="text-align: center;">65</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">128</td> <td style="text-align: center;">65</td> <td style="text-align: center;">128</td> <td style="text-align: center;">193</td> </tr> <tr> <td>学童クラブ(5か所)</td> <td style="text-align: center;">150</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">150</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">150</td> </tr> <tr> <td>子ども関連施設 (2か所)</td> <td style="text-align: center;">64</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">30</td> <td style="text-align: center;">64</td> <td style="text-align: center;">30</td> <td style="text-align: center;">94</td> </tr> <tr> <td>市他部署(1か所)</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td>団体合計</td> <td style="text-align: center;">1,682</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">168</td> <td style="text-align: center;">1,682</td> <td style="text-align: center;">168</td> <td style="text-align: center;">1,850</td> </tr> <tr> <td>イベント(1回)</td> <td style="text-align: center;">620</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">840</td> <td style="text-align: center;">620</td> <td style="text-align: center;">840</td> <td style="text-align: center;">1,460</td> </tr> <tr> <td>個人合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">26,968</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">30,278</td> </tr> </tbody> </table> <p>【日野市立図書館資料保存・除籍基準の策定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の世代に伝えていくべき資料を確実に保存することを目的に、「日野市立図書館資料保存・除籍基準」を3月に策定し、図書館ホームページに掲載した。 	配 布 先	児童図書	児童雑誌	一般図書	一般雑誌	児童計	一般計	合 計	幼稚園・保育園 (15園)	750	0	0	10	750	10	760	小学校(12校)	643	0	0	0	643	0	643	児童館(5館)	65	0	0	128	65	128	193	学童クラブ(5か所)	150	0	0	0	150	0	150	子ども関連施設 (2か所)	64	0	0	30	64	30	94	市他部署(1か所)	10	0	0	0	10	0	10	団体合計	1,682	0	0	168	1,682	168	1,850	イベント(1回)	620	0	0	840	620	840	1,460	個人合計							26,968	合計							30,278
配 布 先	児童図書	児童雑誌	一般図書	一般雑誌	児童計	一般計	合 計																																																																																		
幼稚園・保育園 (15園)	750	0	0	10	750	10	760																																																																																		
小学校(12校)	643	0	0	0	643	0	643																																																																																		
児童館(5館)	65	0	0	128	65	128	193																																																																																		
学童クラブ(5か所)	150	0	0	0	150	0	150																																																																																		
子ども関連施設 (2か所)	64	0	0	30	64	30	94																																																																																		
市他部署(1か所)	10	0	0	0	10	0	10																																																																																		
団体合計	1,682	0	0	168	1,682	168	1,850																																																																																		
イベント(1回)	620	0	0	840	620	840	1,460																																																																																		
個人合計							26,968																																																																																		
合計							30,278																																																																																		
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル本の有効活用。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の団体へPRし有効活用を図る。 																																																																																								

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	5 - (3) 資料・情報の提供体制の充実
事業の概要	<p>■ニーズにすばやく対応できる貸出体制の充実</p> <p>所蔵資料の予約については、適正な冊数の複本の購入や、取り置き期間の徹底等により、資料が用意できるまでの時間短縮に努めます。</p> <p>日野市立図書館で所蔵していない資料のリクエストについては、購入または他の図書館等から借用して、市民の多様なニーズに必ず応えます。他の図書館から借用する場合は、他自治体の図書館のみならず、東京都立図書館、国立国会図書館あるいは全国の図書館から借用することができます。</p>
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取り置き期限の過ぎた資料の取り置き解除を徹底し、次の予約者への迅速な割り当てを行った。 ・ 予約のある資料について、返却期限の過ぎた方への督促を実施 ・ 他自治体等の図書館から資料を借用できる相互貸借について PR するため、ポスター作成を検討した。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相互貸借の PR。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相互貸借を PR するためのポスターの作成。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	5 - (4) 読書案内・レファレンスサービスの充実
事業の概要	<p>■読書案内・レファレンスサービスの PR 貸出サービスと同様に図書館サービスの柱の一つである読書案内・レファレンスサービスの利用を広めるため、図書館ホームページや図書館報「ひろば」のほか、チラシの配布やテーマ展示の実施等、様々な機会を使ってPRを行います。 また、「日野市についてよくある質問(レファレンス事例集)」を図書館ホームページで公開し、活用方法の周知を図るとともに、随時内容の追加・更新を行います。</p> <p>■レファレンス資料の充実 辞書・事典・年鑑等の図書資料だけでなく、オンラインデータベース等の電子情報や、新聞の地方版を収録したマイクロフィルム等、レファレンスサービスの情報源となる資料の充実を図ります。マイクロフィルムについては、長期にわたって適切に収集・保存を進めるため、経年劣化対策や保存場所の確保について検討します。 このほか、特定のテーマや課題について、資料や情報を探すための手引きを作成し、情報を提供します。</p> <p>■子どもの調べる力の向上 インターネットの利用が広がる中、本や資料等を使って、子どもが自ら調べ、学習し、課題を解決する喜びや楽しみを体験できるようにするために、資料の充実を図るとともに、資料の使い方等についての必要な支援を学校と情報交換をしながら連携して行います。</p>
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館報「ひろば」6月号に「レファレンス室だより(第15回)」を掲載し、活用方法を紹介。 ・ 図書館ホームページ「日野市についてよくある質問(レファレンス事例集)」の内容更新を4回行った。 ・ 図書館ホームページにおいて各図書館でテーマ展示を行った図書リストを公開した。 ・ レファレンス室所蔵マイクロフィルム1,245本のうち、1982年～2010年購入のフィルムから20本を抽出し、業者による簡易劣化調査を実施した。比較的状态がよく、すぐに対策は必要ないとの調査結果だったが、今後に備え、劣化を防ぐための方法、用品について資料・情報を収集した。 ・ 学校からの要望の多いテーマやこれまで提供してきた資料リスト等を参考に各館で資料の選定と購入を行った。「調べ学習用」として655冊収集した。 ・ 子どもの調べ学習用図書を中心とした図書の見本展示会を開催。学校・出版社・図書館の3者間での情報交換も行った。 ・ システム更新により、「こどものページ」を作成。図書館クイズなど、地域を知るための子ども向けのコンテンツを検討した。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ テーマ展示の図書リストが図書館ホームページにあることがあまり知られていない。 ・ マイクロフィルムの劣化状況については、定期的に調整が必要。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ テーマ展示の際、図書館ホームページに図書リストがあることをポスター等で知らせる。 ・ 定期的に保存庫内の湿度を計測する。フィルムのケースや保護の帯が酸性紙製のものは、必要に応じて中性紙製のものに変えていく。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	6 - (1) 施設の保持・保全 6 - (2) ICT化の推進
事業の概要	<p>■老朽化対策・防災対策の推進</p> <p>各地域館の施設・設備の老朽化に対応するため、「日野市公共施設等総合管理計画」を踏まえ、緊急性の高いものから計画的に修繕を実施します。</p> <p>中央図書館については、平成 26 年度(2014 年度)に実施された耐震診断において、補強工事の必要があると診断されました。これに基づいて耐震補強工事を実施します。</p> <p>また、施設の老朽化対策にあわせて中央図書館の機能充実に向け、職員の検討チームによるリニューアルプランを平成 28 年度(2016 年度)に策定しています。必要な予算を確保し、中央図書館のリニューアルを図ります。</p> <p>さらに、利用者の安全を確保し、市民の財産である蔵書を将来に残していくため、「日野市地域防災計画(「平成 25 年度修正版」平成 26 年 3 月策定)」「日野市事業継続計画」(平成 22 年 1 月策定)に基づき、防災対策を進めます。</p> <p>■セキュリティの強化</p> <p>インターネットを介しての情報漏えい等のニュースが相次いでいます。現在行われているセキュリティ対策のマニュアルの遵守を徹底するとともに、マニュアルの定期的な見直しも行います。</p>
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・消防用設備点検を中央図書館、高幡図書館、日野図書館、平山季重ふれあい館で実施(6月、1月)。 ・上記点検結果に基づく修繕を一部実施(中央図書館消防用設備修繕)。 ・中央図書館屋上防水修繕を実施。 ・高幡図書館受変電設備更新を実施。 ・日野図書館空調機取替・駐車場整備を実施。 ・中央図書館耐震補強工事の準備を建築営繕課とともに行った。 ・各館のセキュリティ・リーダーが集まり、セキュリティ維持・向上のための方針検討のための会議を毎月実施した。 ・学校課主催の学校図書館向け研修会において、セキュリティに関する研修を実施。 ・図書貸出管理システム更新に伴い、学校図書館向け操作研修を実施。
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・築年数の経った建物があり、修繕箇所が絶えない。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等総合管理計画をふまえ、計画的に修繕等を行っていく。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	6－（3） 職員の育成
事業の概要	<p>■ 研修体制の構築</p> <p>近年図書館職員に対して、より高度で専門的なスキルが求められています。そして地域との関わり、地域の文化を創る拠点としての図書館を支える力量が求められています。図書館サービスに関する専門的研修や接遇研修をはじめ、図書館に求められる様々なニーズに合わせた適切なテーマを選択して行います。</p> <p>読書案内やレファレンスサービスの最も重要な要素である、多様な資料・情報を使いこなし、適切な案内を行える職員を育成するため、レファレンススキル向上等を目的とした研修を適宜実施し、外部研修も活用します。</p>
事業の成果	<p>夏休みに入る前の7月9日に「日野市の地形図について」の職員研修を実施。27名が参加し、夏休みに質問の多い過去の地形図について、理解を深め、質問に適切に対応することができた。</p> <p>講師 今尾恵介氏 開催場所 日野市立中央図書館 集会室 日時 7月9日（月） 内容 「明治から現在までの地形図—その記号体系と図歴（測図・修正・編集等）の読み方」 ・東京都立図書館や国立国会図書館の実施する研修に継続的に職員を派遣した。</p>
事業の課題と改善策	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内研修に全員参加可能な日程を設定できない。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加できない職員には資料の回覧とフォローアップを行う。

日野市立図書館の運営状況に関する評価表

事業項目	6 - (4) 市民とともにすすめる図書館運営の推進
事業の概要	<p>■図書館運営の点検・評価 図書館の運営状況に関する情報を積極的に提供するため、図書館法第7条の3に基づく「日野市立図書館の運営の状況に関する評価書」の作成を継続して実施します。 評価書は、公募による市民委員が含まれる図書館協議会に報告し、意見を反映させて作成します。その後、教育委員会に報告し、図書館ホームページ等で公表します。</p> <p>■図書館の運営方法の検討 各地域での特性を反映し、地域のニーズに応えるため、地域館ごとに市民とともに考え、ともに運営できる体制づくりを進め、地域に根差した地域館づくりを推進していきます。</p>
事業の成果	<p>【運営評価】 ・6月に図書館協議会へ図書館運営状況について報告し、協議会の評価を受けて、9月教育委員会に報告し、図書館ホームページで公表した。</p> <p>【運営検討】 ・第5次日野市行財政改革大綱実施計画の取り組みとして図書館の運営のあり方について検討を行った。検討のため職員6名によるPTを設け、文献調査、他市の事例研究及び様々な運営形態である近隣6市の視察を実施。視察した図書館は次のとおり。 立川市（分館指定管理）・青梅市（全館指定管理）・町田市・国分寺市（4館カウンター委託）・東久留米市（分館指定管理）・稲城市（PF1）・・・視察時期12月～3月 ・報告書作成中</p>
事業の課題と改善策	<p>【課題】 ・適切に評価できる評価表の作成。</p> <p>【改善策】 ・図書館協議会委員と協議しながら評価表の見直しを行う。</p>

<参考資料>

I. 図書館事業のあらまし

1 奉仕実績

(1) 蔵書状況(蔵書数)

① 図書

区分	蔵書数(冊)	年間受入数(冊)	年間除籍数(冊)
一般図書	654,396	24,701	17,410
児童図書	181,237	9,861	5,337
計	835,633	34,562	22,747

② CD・ビデオ等

資料名	保有数
CD	4,282
カセットテープ	14
DVD	188
ビデオソフト	386
レコード等	28
計	4,898

③ 雑誌・新聞

	購読新聞	雑誌		
		購入	寄贈	合計
中央図書館	16	211	39	250
高幡図書館	10	116	4	120
日野図書館	6	89	3	92
多摩平図書館	9	164	5	169
平山図書館	7	85	5	90
市政図書室	14	66	46	112
百草図書館	8	107	2	109
移動図書館	0	41	0	41

(2) 利用者数・貸出点数

① 利用登録者数

成人(人)	児童(人)	登録者総数(人)	登録率(%)
30,788	5,240	36,028	19.42

※登録者数：年度内に貸出した人数

登録率：登録者数を平成31年4月1日の人口185,530人で除して算出

② 延べ利用者数、開館日数

館名	延べ利用者数(人)	開館日数(日)
中央図書館	77,033	313
高幡図書館	90,116	312
日野図書館	63,356	307
多摩平図書館	138,305	313
平山図書館	46,009	313
市政図書室	5,399	292
百草図書館	35,238	313
移動図書館	4,330	—
計	459,786	—

※高幡図書館：臨時休館1日

日野図書館：臨時休館6日（臨時窓口で予約資料貸出等実施）

③ 個人貸出点数

区分	一般図書	児童図書	CD・ビデオ	計
中央図書館	195,571	104,381	610	300,562
高幡図書館	207,602	82,889	798	291,289
日野図書館	150,813	86,975	818	238,606
多摩平図書館	317,657	168,490	8,815	494,962
平山図書館	104,225	39,901	611	144,737
市政図書室	12,264	2,782	46	15,092
百草図書館	77,698	33,844	3,139	114,681
移動図書館	14,743	10,432	27	25,202
計	1,080,573	529,694	14,864	1,625,131

④ 移動図書館・駐車場別貸出点数

駐車場名	貸出点数	駐車場名	貸出点数	駐車場名	貸出点数
シティハイツ日野旭が丘	3,017	新井わかたけ公園	912	貉谷戸公園	1,016
西平山第1公園	1,204	さいかちぜき公園	1,042	万願寺中央公園	1,376
緑ヶ丘公園	921	大坂西公園	564	ちょうまんびら公園	785
市営向川原団地	1,585	新坂下公園	846	七ツ塚公園	1,393
百草団地アポロ広場	1,250	都営日野栄町二丁目アパート	323	旭が丘地区センター ※1	2,609
水車公園	1,727	松風公園	956	※1:うち202冊は団体貸出 ※その他イベント:463冊、 うち85冊は団体貸出	
ほほえみ公園	1,033	南平丘陵公園	841		
小構コーポ佐野前	554	万願寺渡西公園	1,027	貸出総冊数	25,489

駐車場数	21カ所	延べ巡回回数	475回	一駐車場平均貸出冊数	1,191.7点
年間利用者数	4,217人	一駐車場平均巡回回数	22.6回	一駐車場一巡回当たり	
貸出冊数	25,026点	平均利用者数	8.9人	平均貸出冊数	52.7点

⑤ 団体貸出点数

区分	成人図書	児童図書	CD・ビデオ	計
中央図書館	162	1,869	0	2,031
高幡図書館	71	1,756	1	1,828
日野図書館	150	730	0	880
多摩平図書館	524	4,083	12	4,619
平山図書館	111	1,275	0	1,386
市政図書室	0	0	0	0
百草図書館	48	1,438	2	1,488
移動図書館	1,500	22,035	0	23,535
計	2,566	33,186	15	35,767

※移動図書館は延べ165回巡回し、52団体が利用

⑥ 京王線沿線七市図書館連携事業

日野市民の他市図書館利用	新規登録者(人)	貸出冊数(冊)
	571	60,855
他市市民の日野市立図書館利用 (八王子・府中・調布・町田・多摩・稲城)	新規登録者(人)	貸出冊数(冊)
	501	59,934

(3) リクエストサービス(処理件数)

	図書			雑誌			視聴覚	合計
	所蔵	借用	小計	所蔵	借用	小計	所蔵	
中央図書館	14,630	1,408	16,038	1,693	226	1,919	133	18,090
高幡図書館	18,935	2,510	21,445	1,082	62	1,144	79	22,668
日野図書館	9,612	1,112	10,724	762	54	816	82	11,622
多摩平図書館	17,670	2,251	19,921	1,054	85	1,139	148	21,208
平山図書館	6,501	708	7,209	1,046	36	1,082	45	8,336
市政図書室	738	181	919	178	9	187	7	1,113
百草図書館	6,001	640	6,641	475	65	540	103	7,284
移動図書館	1,452	111	1,563	67	2	69	0	1,632
OPAC全館	24,452		24,452	2,327		2,327	226	27,005
WEB(注1)	322,595		322,595	31,936		31,936	3,346	357,877
合計	422,586	8,921	431,507	40,620	539	41,159	4,169	476,835
上記受付数中、 電子申請(注2) による受付数			2,268					2,268

注1) 図書館のホームページを使ったリクエスト

注2) 東京都及び市区町村が共同で組織する東京電子自治体共同サービスを使った電子申請によるリクエスト

(4) 参考調査

① レファレンスサービス(文献調査)

区分	日野市 関係	多摩・東京 関係	地方行政 関係	一般 主題	計
中央図書館	302	141		678	1,121
高幡図書館	19	6		137	162
日野図書館	52	7		133	192
多摩平図書館	48	10		271	329
平山図書館	90	12		255	357
市政図書室	881	117	158	174	1,330
百草図書館	14	9		262	285
計	1,406	302	158	1,910	3,776

※地方行政関係は、市政図書室のみでカウント。他の館では一般主題といっしょにカウントしている。

② コピーサービス

館名	カラー枚数(枚)	白黒枚数(枚)	調定済金額(円)
中央図書館	1,023	28,271	323,630
高幡図書館	888	20,639	241,910
日野図書館	627	8,741	112,490
多摩平図書館	1,641	12,862	194,260
平山図書館	1,224	12,314	172,100
市政図書室	896	5,472	90,560
百草図書館	389	8,040	95,960
計	6,688	96,339	1,230,910

(5) 児童・青少年サービス

① おはなし会

(定例おはなし会)

会場	開催日	回数	参加人数(人)				
			0才 〜	3才 〜	小学生	小計	大人
中央図書館	毎月第4木曜日	12	138	—	—	138	117
	毎月第2水曜日	12	—	58	34	92	61
高幡図書館	毎月第1・3水曜日	23	93	59	63	215	160
多摩平図書館	毎月第2木曜日	12	237	—	—	237	220
	毎月第4水曜日	12	—	70	62	132	114
平山図書館	毎月第3木曜日	12	85	—	—	85	86
百草図書館	毎月第4金曜日	12	37	44	35	116	74
日野図書館	毎月第3水曜日	11	—	—	109	109	69

※おはなし会の開始時間

0～2歳児	午前10時30分～（中央、多摩平、平山） 午後3時～（高幡、百草）
3歳～	午後3時30分～
小学生以上	午後4時～（日野はこの回のみ）

(出張おはなし会)

訪問先	合計回数
21 施設 (保育園・子育てひろば・児童館・ 学童クラブ・小学校・子ども家庭支援センター)	35 回

② 「子ども読書の日」関連事業(おはなしピクニック)

行 事 内 容	開催月日	備考
「としょかんおはなしピクニック 2018」 ※「絵本作家たしろちさとさんのおはなし とぬりえワークショップ」他	4月22日(日)	多摩平の森ふれあい館 延べ約400人参加(大人・子ども も合わせて)

③ 保護者向け本の紹介

開催月日	会場	参加者数(人)
11月29日(木)	中央図書館	2
1月18日(金)	百草図書館	8
合計		10

④ 読み聞かせ入門講座

行 事 内 容	開催月日	備考
集団に対する読み聞かせの仕方、本の 選び方、参考図書の紹介、実習	5月11日(金) 6月1日(金)	会場：多摩平図書館・高幡図書館 32人参加

⑤ 学校訪問

毎年、図書館職員が市内小学校の3年生のクラスを訪問し、市立図書館の利用案内・本の紹介・絵本のよみきかせ・昔話の語り等を行っている。

月・日	学校名	月・日	学校名
5月1日(火)	潤徳小学校	10月18日(木)	日野第三小学校
6月8日(金)	日野第四小学校	10月19日(金)	日野第六小学校
6月15日(金)	夢が丘小学校	10月23日(火)	日野第一小学校
6月20日(水)	日野第八小学校	11月22日(木)	日野第五小学校
6月28日(木)	七生緑小学校	11月22日(木)	南平小学校
10月9日(火)	東光寺小学校	1月22日(火)	平山小学校
		3月7日(木)	豊田小学校

⑥ 学校へ貸出・搬送(学校搬送便)

市内小中学校からの要望に応じて、授業内容に沿った資料や読書指導に必要な図書を貸し出し、搬送している。

延べ搬送回数(回)	貸出冊数(冊)
133	6,371

⑦ 「本の森」学級文庫配本

子ども読書推進のため、小学校全学年へ読み物を中心とした図書セットを配本している。

延べ配本回数(回)	貸出冊数(冊)
51	15,411

⑧ 中学生の職場体験学習

行事名	開催日	実施館	備考
職場体験	随時	中央・高幡・日野・多摩平・平山・百草	のべ22校 55人

⑨ ジュニア・スタッフ(中学生)

夏休みに図書館の仕事を体験するジュニア・スタッフ事業を行っている。

開催日	実施館	人数
7月下旬と8月上旬 (中央・日野・平山・百草は2日間) (高幡・多摩平は4日間)	中央・高幡・日野・多摩平・平山・百草	9人

⑩ 来館(施設見学、おはなし会等)

行事名	開催日	実施館	備考
小・中学校	随時	中央・高幡・日野・多摩平・百草	11校
その他	随時	中央・高幡・多摩平・百草	28団体

⑪ 市立幼稚園・保育園等への配本

幼稚園・保育園に対し、年齢に見合った図書を選定・配本し、読書活動の推進を図っている。

延べ配本回数(回)	配本冊数(冊)
49	2,630

⑫ 健康課主催ママパクラスにて図書館案内と関連図書紹介

開催日	会場
4月9日(月)	生活・保健センター
5月14日(月)	
7月9日(月)	
8月6日(月)	
9月3日(月)	
10月15日(月)	
12月10日(月)	
1月21日(月)	
3月11日(月)	

⑬ 青少年読書活動事業

「ヤングスタッフ事業」

青少年が自ら企画・立案し、イベントの開催、推薦図書リストの作成等を行った。
公募により、市内在住・在学の大学生・高校生が参加。

行 事 名	開催月日	備 考
「としょかんおはなしピクニック 2018」への参加	4月22日(日)	・おすすめ本の紹介 ・「どうぶつ」をテーマに展示 ・ワークショップ「豆本作り」 会場：多摩平の森ふれあい館 スタッフ8人、参加者12人
三鷹市立図書館「みたかとしょかん図書部！」との交流会	9月11日(火)	・みたかとしょかん図書部！との交流 会場：三鷹市立中央図書館 スタッフ3人、みたかとしょかん図書部！4人
実践女子大学「常磐祭」に参加	11月3(土)～ 4(日) ※展示は 11月末まで	・「癒し」をテーマに展示 ・日野ヤングスタッフ作成のブックリスト等配布 会場：実践女子大学図書館
実践女子大学「第3回 本の交流会」	11月17日(土)	・実践女子大学図書館を見学し、学生と交流 会場：実践女子大学 スタッフ2人、実践女子大学生2人
「BOOK パレード in 日野市立日野第一中学校」	3月4日(月)	・図書委員会にておすすめ本紹介 会場：日野第一中学校 図書室 スタッフ5人、中学生14人

⑭ 中学生と作家の交流事業

中学生が本に親しみ、自ら読書の楽しさを発信する活動を行うことを目指すために実施。

開催日	会 場	講 師	参加者数(人)
11月4日(日)	多摩平の森ふれあい館 (集会室6)	柳田 理科雄 氏	159

(6) 障害者サービス

① 利用者、音訳点訳登録者、点字図書、拡大写本、対面朗読数

利用者数		音訳者	点訳者	点字図書			拡大写本		対面朗読		
個人	団体			作成枚数	貸出		作成枚数	貸出 対本数	件数	延べ 時間	延べ音 訳者数
		対本数	巻数								
204	11	40	11	6,035	388	441	0	0	140	407	271

② 録音図書の作成・貸出数

作成						貸出					
テープ図書		DAISY 図書		合計		テープ図書		DAISY 図書		合計	
対本数	巻数	対本数	巻数	対本数	巻数	対本数	巻数	対本数	巻数	対本数	巻数
0	0	58	58	58	58	141	481	3,586	3,586	3,727	4,067

③ 相互貸借の貸出・借用数

貸出						借用					
テープ図書		DAISY 図書		点字図書		テープ図書		DAISY 図書		点字図書	
対本数	巻数	対本数	巻数	対本数	巻数	対本数	巻数	対本数	巻数	対本数	巻数
4	36	5,672	5,672	3,307	3,308	88	428	1,289	1,289	52	93

④ 宅配による貸出数

利用者数	回数	貸出図書冊数
19	179	1,195

⑤ 講習会開催数

講習名	講師	開催回数	開催場所	受講者(人)
音訳者講習会(中級)	成毛 由紀子氏	全3回	多摩平の森ふれあい館	30

⑥ 出張点字授業

点字や視覚障害者についての理解を深めるため、市内小学校4年生のクラスを訪問している。

訪問日	学校名	クラス数
9月12日(水)・9月19日(水)	潤徳小学校	3
9月27日(木)	七生緑小学校	2
10月10日(水)・10月11日(木)	日野第四小学校	4
10月12日(金)・10月16日(火)	旭が丘小学校	3
10月19日(金)	夢が丘小学校	1
10月30日(火)・10月31日(水)	南平小学校	4
12月5日(水)・12月7日(金)	日野第七小学校	3
2月19日(火)・2月20日(水)	日野第五小学校	3
合計	8校	23クラス

2 刊行資料

資料名(1回当りの発行部数)	発行回数(回)	発行部数
館報「ひろば」	12	18,888
新聞記事速報	244	56,120
資料の広場(1回あたり180部)	8	1,440

3 視聴覚ライブラリー

(1) 視聴覚機材、16ミリフィルム保有数及び貸出数

資料・機材名	保有数	貸出数
16ミリ映写機	1	0
8ミリ映写機	1	0
スライド映写機	1	0
スクリーン	8	1
暗幕	19	44
16ミリフィルム	60	0

(2) 16ミリ映写機検定

項目	開催日	検定台数(台)	会場
16ミリ映写機検定	9月10日(月)	4	中央図書館

4 インターネットサービス

(1) ホームページアクセス件数 1,826,788件

(2) パスワード発行数 2,151件

(3) メールアドレス登録者数 (累計) 17,085人
予約した資料の用意ができたお知らせ等を送信している。

(4) インターネット検索パソコン利用回数

インターネットの情報を図書館でも検索できるように、各館にインターネット端末を設置している。

中央	リファレンス	高幡	日野	多摩平	平山	市政	百草	合計
600	732	1,046	598	1,523	517	212	317	5,545

(5) 持込PC用電源利用受付数

中央	リファレンス	高幡	日野	多摩平	平山	市政	百草	合計
-	447	80	58	485	48	-	27	1,145

5 テーマ展示

本との出会いを生む取組として、テーマごとに蔵書の紹介をしている。

(1) 中央図書館

	テーマ
4月	新年度に読みたい本
5月	のりものによって
6月	認知症：認知症なんかこわくない
7月	環境：身近な環境問題を考えてみよう
8月	平和：平和とは何かを考える
9月	世界自殺予防デー&自殺予防週間
10月	東京おもてなし「東京の魅力再発見」
11月	子育て支援 児童虐待防止
12月	G I F T
1月	新しいこと始めてみませんか
2月	こころもからだもあたたかく
3月	自殺対策

(2) 高幡図書館

	テーマ
4月	動物園へ行こう～多摩動物公園 60 周年
5月	
6月	環境 「自然、地球、エコロジー、省エネ」 / 赤い鳥創刊100年
7月	夏を楽しむ
8月	平和「想いを伝える」 / 自由研究に役立つ本
9月	認知症を知る月間
10月	東京おもてなし「日野市でおもてなし」 / まちゼミ
11月	他人の日記をのぞいてみる / 少し前のベストセラー
12月	クリスマス・お正月 / 好奇心旺盛な人たち
1月	鳥とともに / 新しく入った外国語の本
2月	歌舞伎
3月	自殺対策「まずはひとやすみ」

(3) 日野図書館

	テーマ
4月	書く芸能人
5月	ノンフィクションを読む
6月	食育「食～すこやかに暮らす～」
7月	映画になった本
8月	平和「かけがえのない日常」
9月	山が好き
10月	東京おもてなし「東京の職人」
11月	環境「生き物のひみつ」
12月	家
1月	エッセイ
2月	学校
3月	人名本

(4) 多摩平図書館

	テーマ
4月	がんばれ日野のスポーツアスリートたち
5月	祝トップリーグ昇格日野自動車レッドドルフィンズ
6月	夜空を見上げて…
7月	～雨雲の向こうに広がる星の世界～
8月	平和「戦争と子どもたち」
9月	認知症を理解するために
10月	東京おもてなし「東京 いま・むかし」 / まちゼミ
11月	子育て支援 児童虐待防止「みんなで子育て応援します」
12月	
1月	環境 「ひと工夫してあたたかく過ごす冬 環境に配慮した暮らしの工夫」
2月	2月1日は「テレビ放送の日」
3月	自殺対策「困った時に・・・読んでもらいたい本」

(5) 平山図書館

	テーマ
4月	これまでの本屋大賞ベストテン
5月	鉄道を楽しむ
6月	子育て支援 / 追悼 津本陽
7月	地図を楽しむ / 追悼 桂歌丸
8月	平和 / 追悼 さくらももこ
9月	環境 / 災害から命を守る
10月	東京おもてなし
11月	子育て支援 児童虐待防止
12月	認知症 / クリスマス正月を迎える
1月	走る / 日野の自然 ～鳥とともに～
2月	日野の自然 ～鳥とともに～
3月	断捨離 / 信頼できるガン情報 / 職人

(6) 百草図書館

	テーマ
4月	百草地域・春
5月	環境：環境について考える
6月	雨を楽しむ
7月	子ども条例10周年記念 / ワールドカップ
8月	平和「戦争と平和を考える」
9月	宇宙月間 天体
10月	東京おもてなし「日本文化を紹介」 / まちゼミ
11月	子育て支援「子どもと楽しむ読書」
12月	クリスマス・年末年始
1月	新しい年新しいこと
2月	梅 / サリンジャー生誕100周年
3月	音楽と楽しむ読書 / イチロー

6 日野宿発見隊

活動内容	開催月日	会場	参加者数等
日野宿発見隊第83弾 「スタンプラリー in 日野宿2018」	5月12日(土)	日野宿内	533人
日野宿発見隊第85弾「大昌寺のお坊さんに聞く日野のむかしの話」(大昌寺)	8月25日(土)	大昌寺	37人
日野宿発見隊第86弾「八坂の祭り写真展」	9月1日(土) ～30日(日)	八坂神社玉垣ほか	
日野第一中学校生徒会とコラボして用水清掃	10月12日(金)	日野第一中学校内および日野第一中学校前用水	70人
日野第一中学校1年生の総合的な学習の時間「郷土学習 日野調べー日野の魅力ー」の2コマ<「日野の地蔵・石仏について」と「日野用水について」>に協力	11月2日(金)	日野第一中学校地区	
日野宿発見隊第87弾 まち歩き会「まちかど写真館めぐり」	12月15日(土)	日野宿内(渡邊家・佐藤元雄家・有山董家)	19人
「日野宿イラストマップ」(今尾恵介氏作画)建て替え	1月30日(水)	日野駅前	
日野宿発見隊通信第16号発行	2月28日(木)	日野第一小学校、東光寺小学校、仲田小学校 校区内自治会配布	500部
日野宿発見隊第88弾 まち歩き会「日野宿秘おひなさまめぐり」	3月2日(土)	日野宿内	28人

※日野宿発見隊第84弾「夏休み!親子で調べよう日野用水」(7月28日(土)予定)は台風のため中止

7 本を通じた交流の企画

(1) はじまりの読書会2018

	開催日程	とりあげた本	会場	講師
第1回	9月28日(金)	『寺泊』 水上勉/著	高幡図書館 読書会室	青木 笙子氏
第2回	10月26日(金)	『鯨』 岡本かの子/著		
第3回	11月30日(金)	『芋粥』 芥川龍之介/著		
第4回	1月25日(金)	『莓』 円地文子/著		
第5回	2月22日(金)	『佐渡』 庄野潤三/著		

※参加者数:15名

(2) 移動図書館ひまわり号が参加したイベント等

開催日	イベント名
4月1日(日)	旭が丘地区センターおひろめまつり
10月14日(日)	手をつなごう・こどもまつり
10月24日(水)	日野第四中学校と紫波町中学校交流事業
11月4日(日)	実践女子大学・常盤祭

(3) 光の森 | 日野市立中央図書館 — 灯りが紡ぐ物語 —

開催日・時間	会場	備考
11月18日(日)・19日(月) 17:30~20:00	中央図書館	実践女子大学の高田先生と学生により、木材で組んだやぐらと紙で照明を包んだ「灯りのイエ」で館内外を灯りで演出。図書館職員による「灯り」をテーマにした朗読会開催。

(4) ガラス乾板からよみがえる100年前の豊田の風景

開催日・時間	会場	備考
パネル展示 3月12日(火)~24日(日) ギャラリートーク 3月16日(土) 14:00~14:30	中央図書館 開架室	郷土資料館との協働事業として、豊田村旧名主・山口家の文庫蔵から発見されたガラス乾板写真から、豊田の風景や暮らしがわかる写真20点を書架側面に展示。 郷土資料館学芸員によるギャラリートーク開催(参加者約60人)。

8 その他

(1) リサイクル図書配布

配布先	施設数	配布数
児童施設	23施設	1,230冊
図書館での配布	—	26,968冊

(2) 実習生(大学生以上)受入

期間	団体・学校名	学年等	目的	人数(人)
8月7日(火) ~9日(木)	豊田小	教諭	10年研修	1
10月26日(金)、 11月1日(木)~2日(金)、 14日(水)	駒澤大学	3年生	社会教育主事実習	1
2月12日(火) ~26日(火)	実践女子大学	3年生	図書館実習	1

<参考資料>

Ⅱ. 日野市立図書館の運営状況の評価実施要綱

平成21年3月31日
制定

(目的)

第1条 この要綱は、図書館法（昭和25年法律第118号）第7条の3に規定する、図書館の運営の状況に関する評価等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(点検及び評価の対象)

第2条 日野市立図書館（以下「図書館」という。）は、毎年1回、図書館の運営状況について評価を行う。

(評価の方法)

第3条 図書館は、図書館協議会の意見を聞きながら、評価を行うものとする。

(教育委員会への報告書の提出)

第4条 図書館は、評価に関する報告書を毎年度作成し、教育委員会に提出する。

(評価結果の公表)

第5条 図書館は、評価の結果を市民に公表する。

(評価結果の活用)

第6条 図書館は、評価の結果に基づき、その運営の改善に努めるものとする。

(庶務)

第7条 評価に関する庶務は、図書館庶務整理係において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の施行に関し必要な事項は、図書館長が別に定める。

付 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

<参考資料>

Ⅲ. 図書館協議会委員名簿

《第28期図書館協議会委員》

委員長	田代 守		社会教育の関係者
副委員長	紺野 順子		学識経験者
委員	大杉 宏光		社会教育の関係者
委員	福島貴美江	平成31年3月31日まで	学校教育の関係者
	沼田 忠晶	平成31年4月1日から	
委員	秋野 宏之		学校教育の関係者
委員	黒川 洋美		家庭教育の向上に資する活動を行うもの
委員	田中 正昭		公募による市民
委員	菊地 恵子		公募による市民

任期 自 平成30年4月15日
至 令和 2年4月14日

令和元年度
日野市立図書館の運営の
状況に関する評価書

(平成30年度事業)

くらしの中に図書館を

令和元年9月

日野市立図書館

〒191-0053 東京都日野市豊田 2-49-2

電話 042-586-0584